

問題解決技法入門

2. Graph / Optimization

4. Stable Marriage Problem

堀田 敬介

浮気しない？カップル

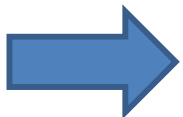
- 6人の男女がいます。少子化対策？のため、6組のカップルを作り結婚させちゃいましょう。でも各自の**好き嫌い**を考えずに強引にくっつけちゃうと、**浮気する人**が出るかもしれません。浮気しないように6組のカップルをつくれますか？



どうすれば浮気しないの？

浮気しないってどういうこと？

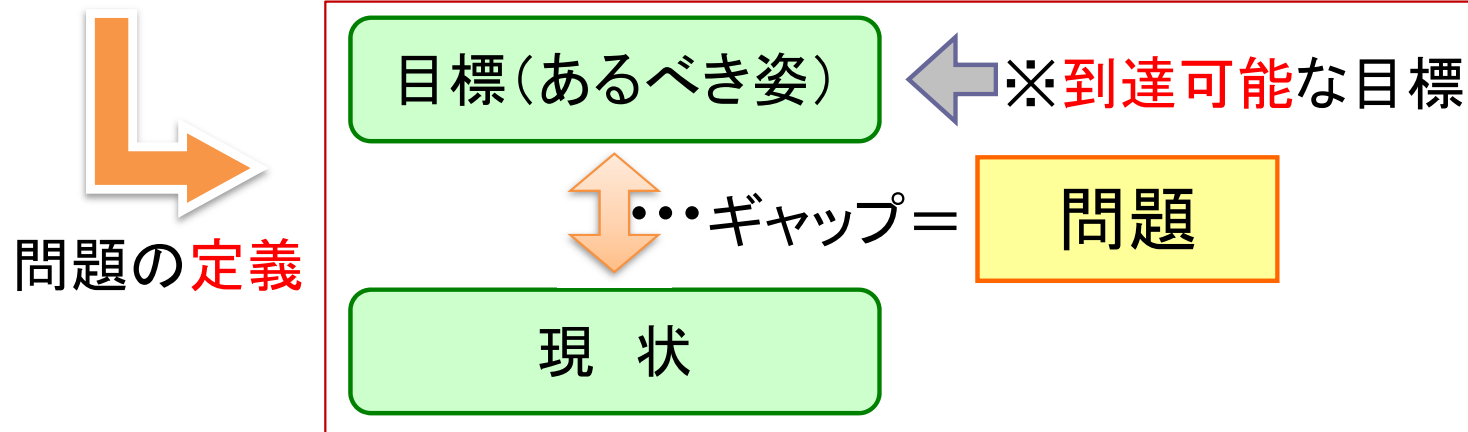
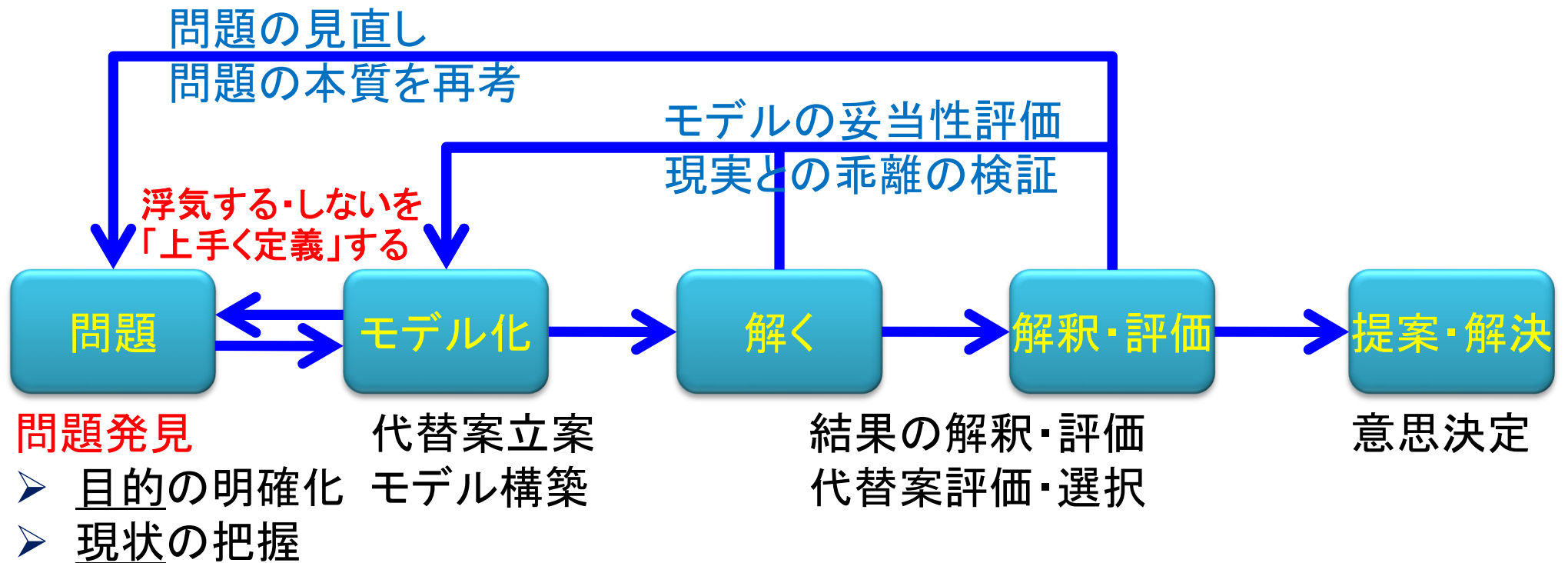
浮気ってどういう状況で起こる？



浮気する・しないを「**上手く定義**」する

問題解決とは？

➤ 問題発見・問題解決から意思決定まで



安定結婚問題

- n 人の男性の集合と、 m 人の女性の集合が存在し、各人は異性全員の選好順序をもっている。このとき、安定なマッチングを見つめたい。

安定マッチング

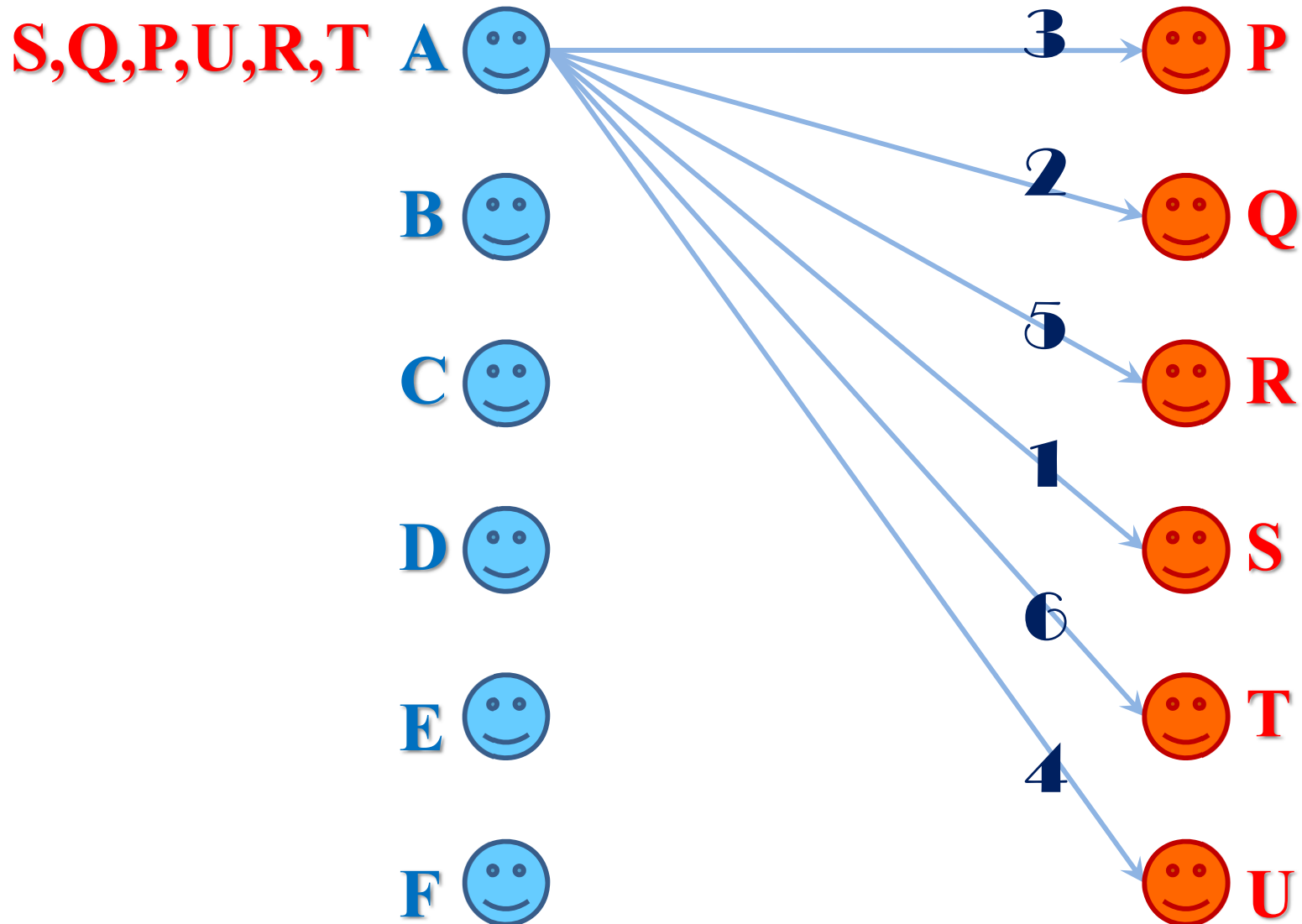
浮気できない

不安定なマッチング

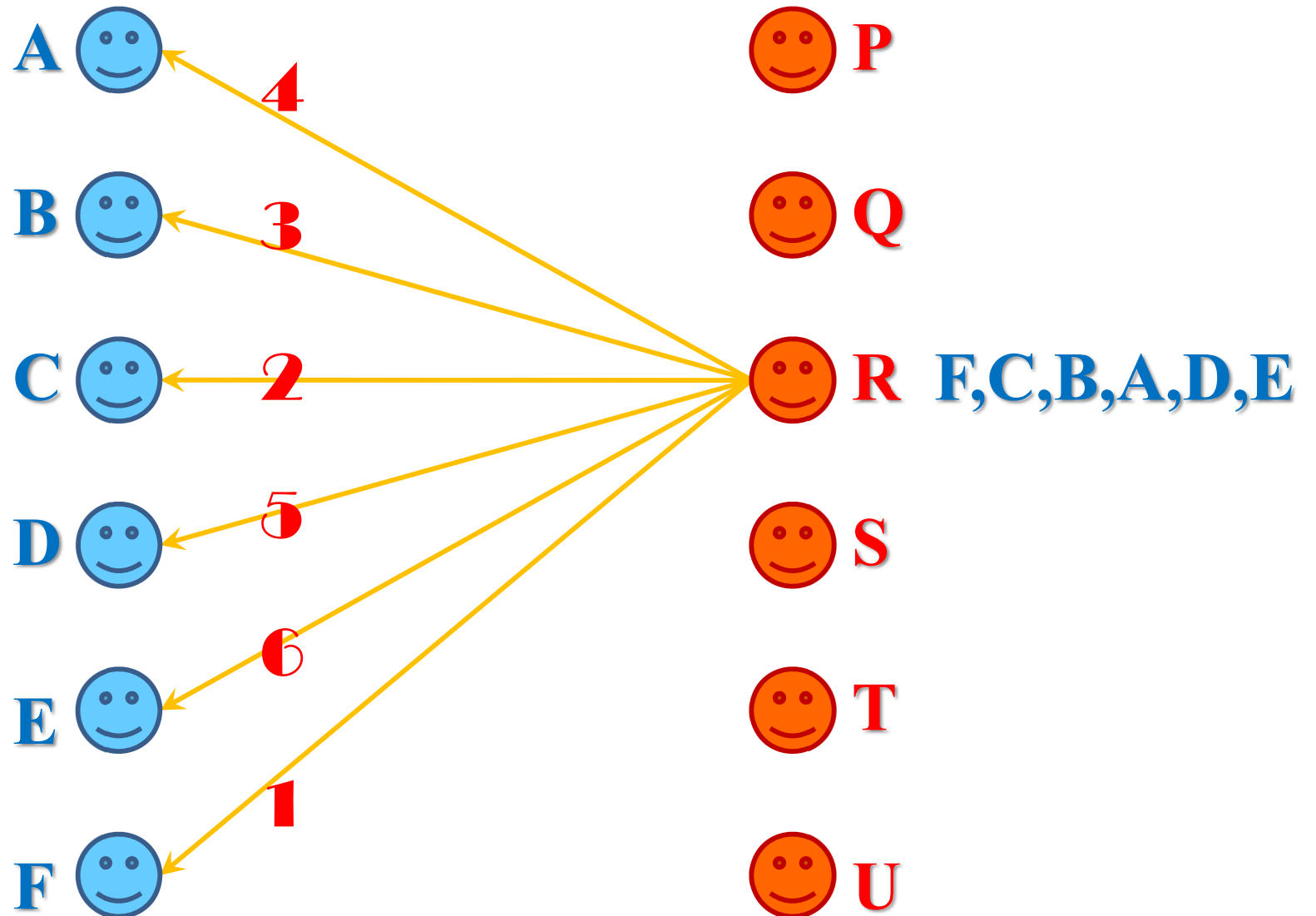
浮気できる



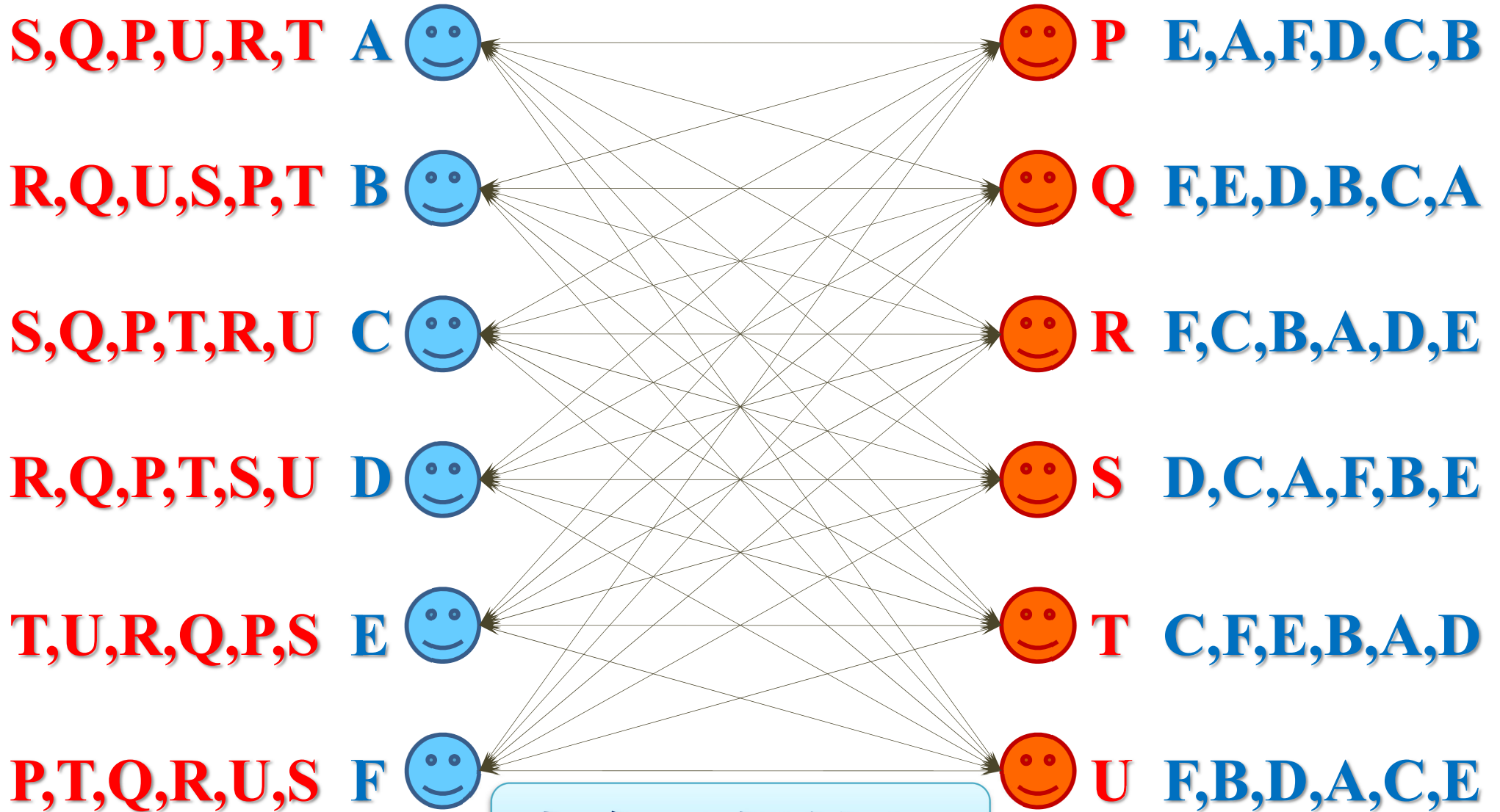
安定結婚問題 (各自の選好順序)



安定結婚問題 (各自の選好順序)



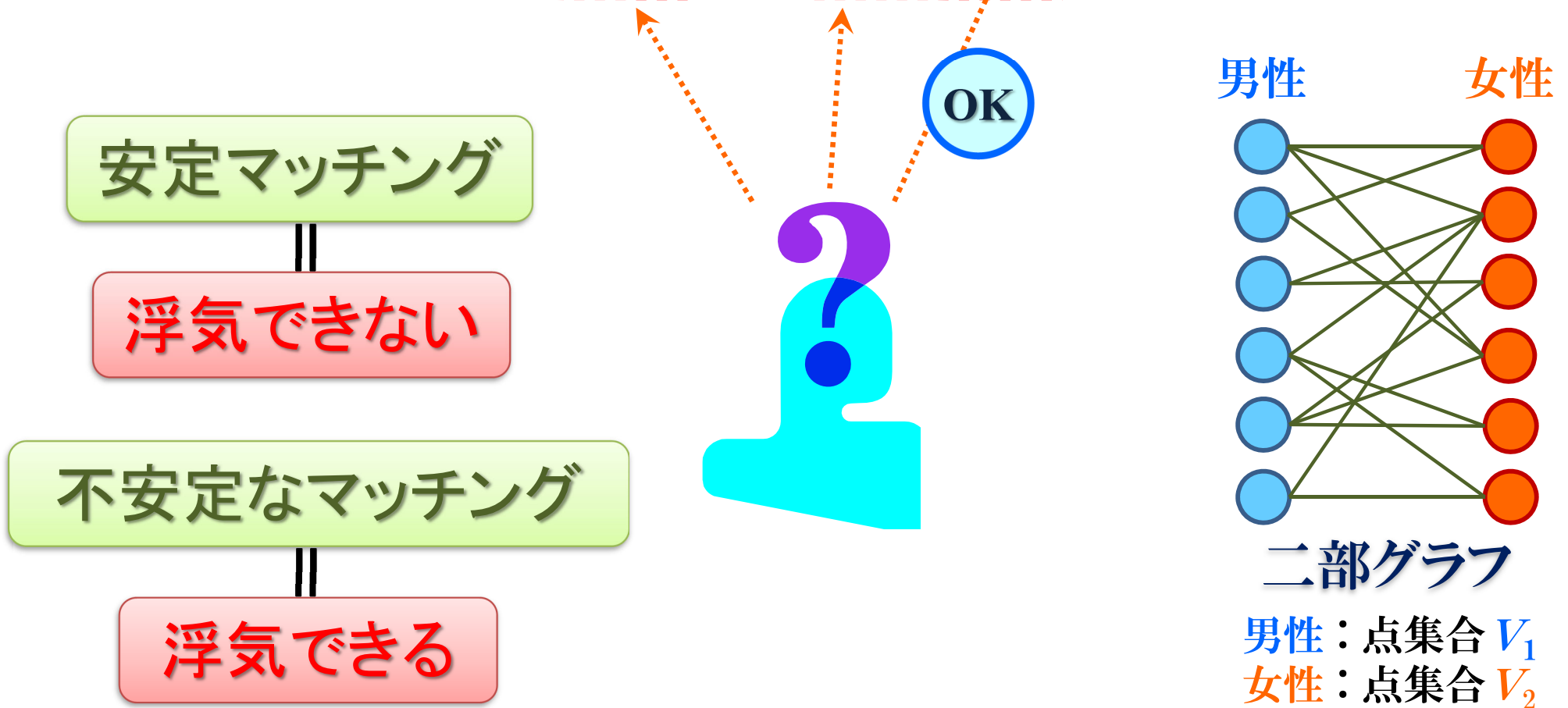
安定結婚問題 (各自の選好順序)



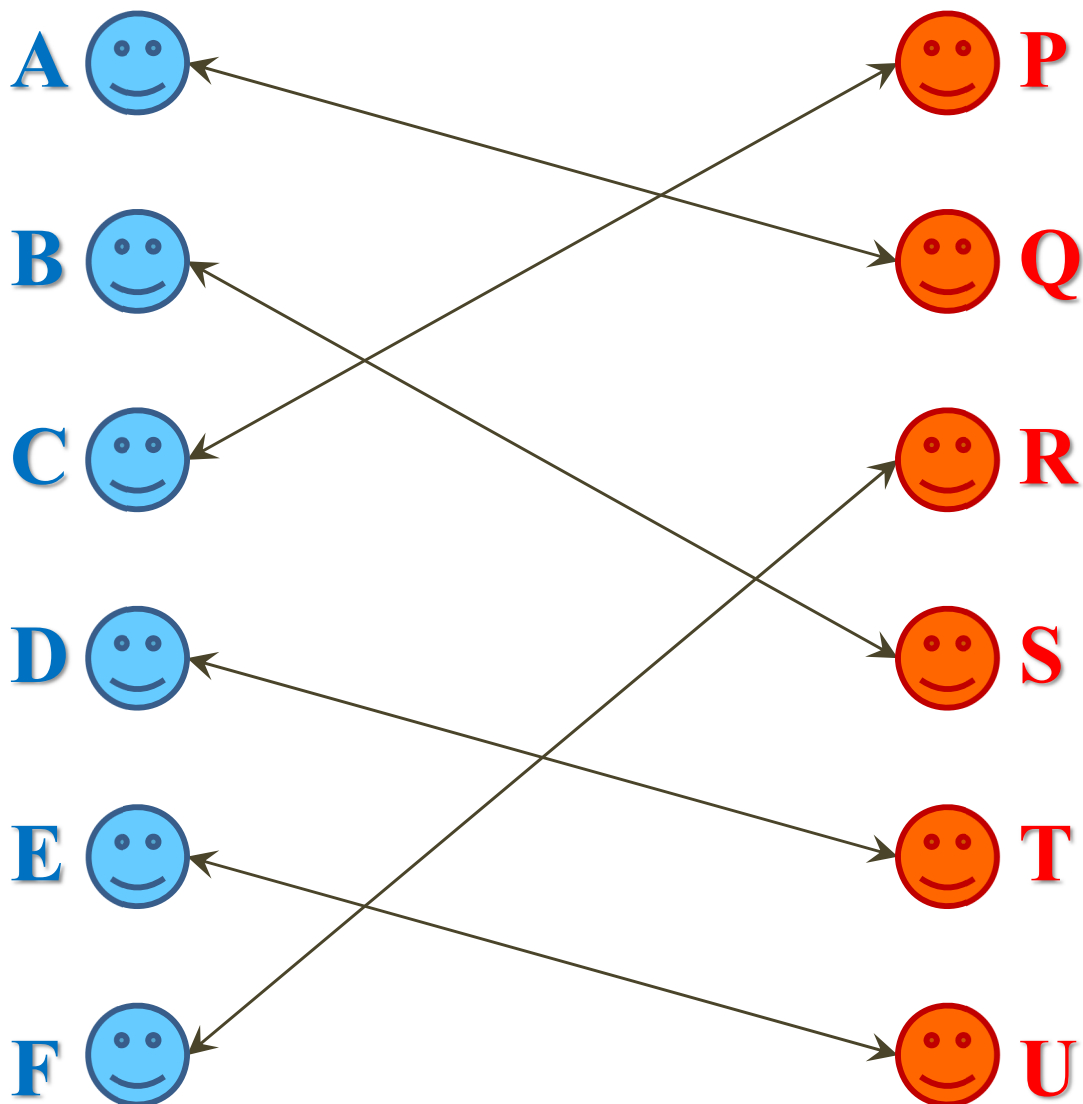
完全二部グラフ

安定結婚問題

- n 人の男性の集合と、 m 人の女性の集合が存在し、各人は異性全員の**選好順序**をもっている。このとき、**安定なマッチング**を見つきたい。



安定結婚問題 (マッチング)



マッチング

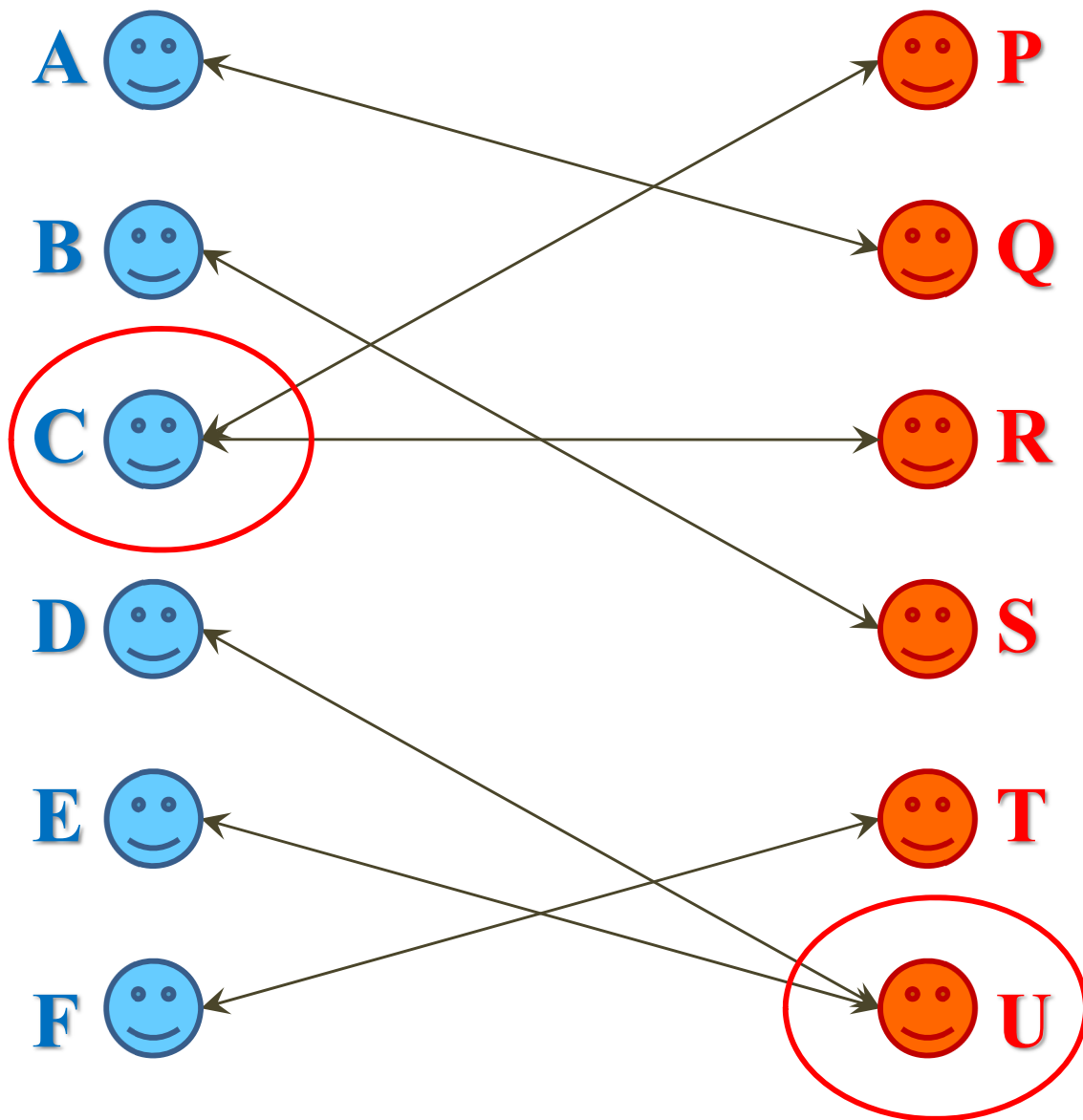
端点を共有しない枝の集合

つまり, どの点 (node) も
高々1本の枝 (edge) にのみ
接続 (incident to) している

完全マッチング

全ての点 (node) が, マッチ
ング (matching) の枝 (edge)
に接続しているとき, その
マッチングを完全マッチング
という

安定結婚問題 (マッチング)



$$E_{m_1} = \{ (A,Q), (B,S), (C,P), (C,R), (D,U), (E,U), (F,T) \}$$

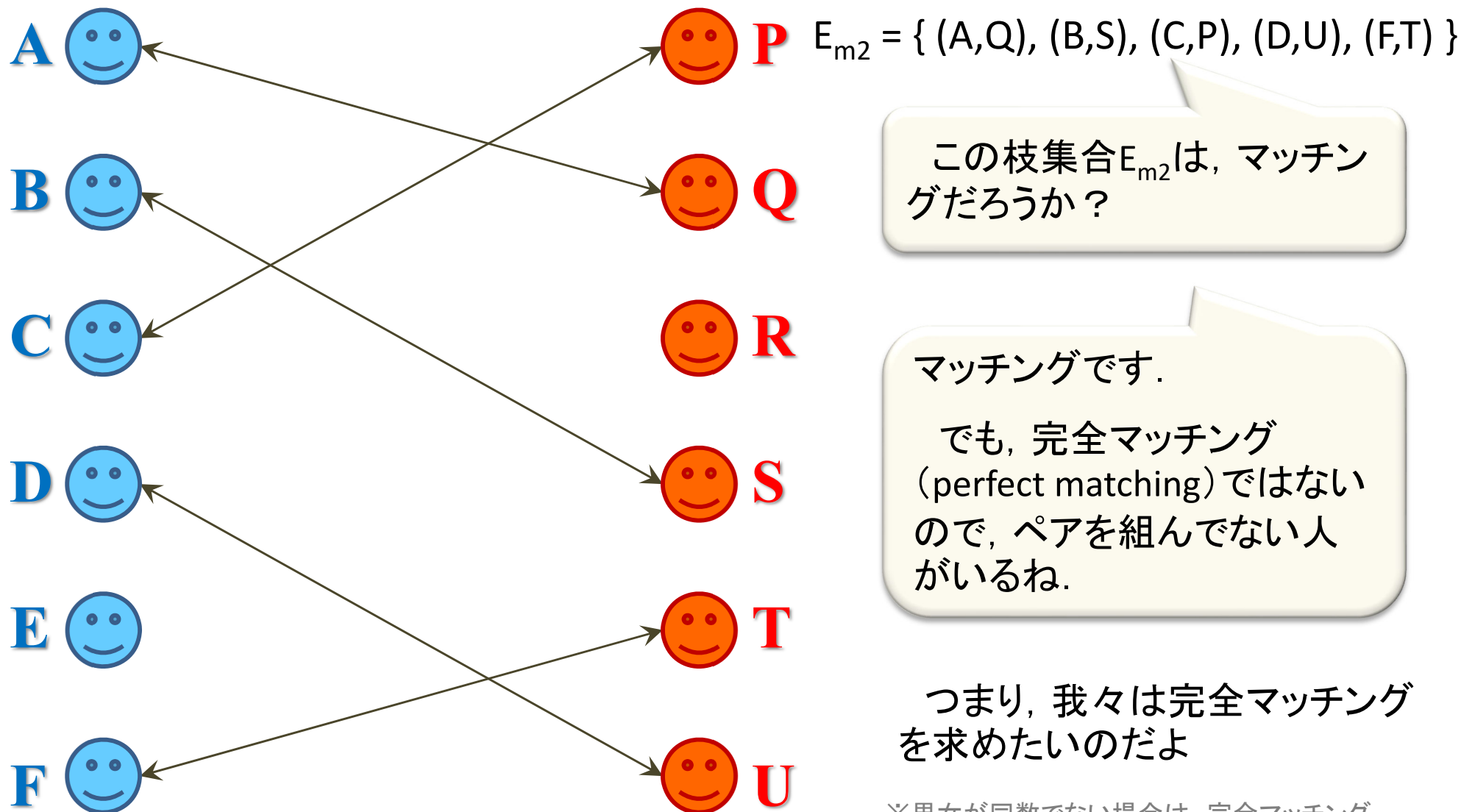
この枝集合 E_{m_1} は、マッチングではない

なぜだかわかる？

マッチングではありません。

なぜなら、枝(C,P)と枝(C,R)が端点Cを共有しているからです

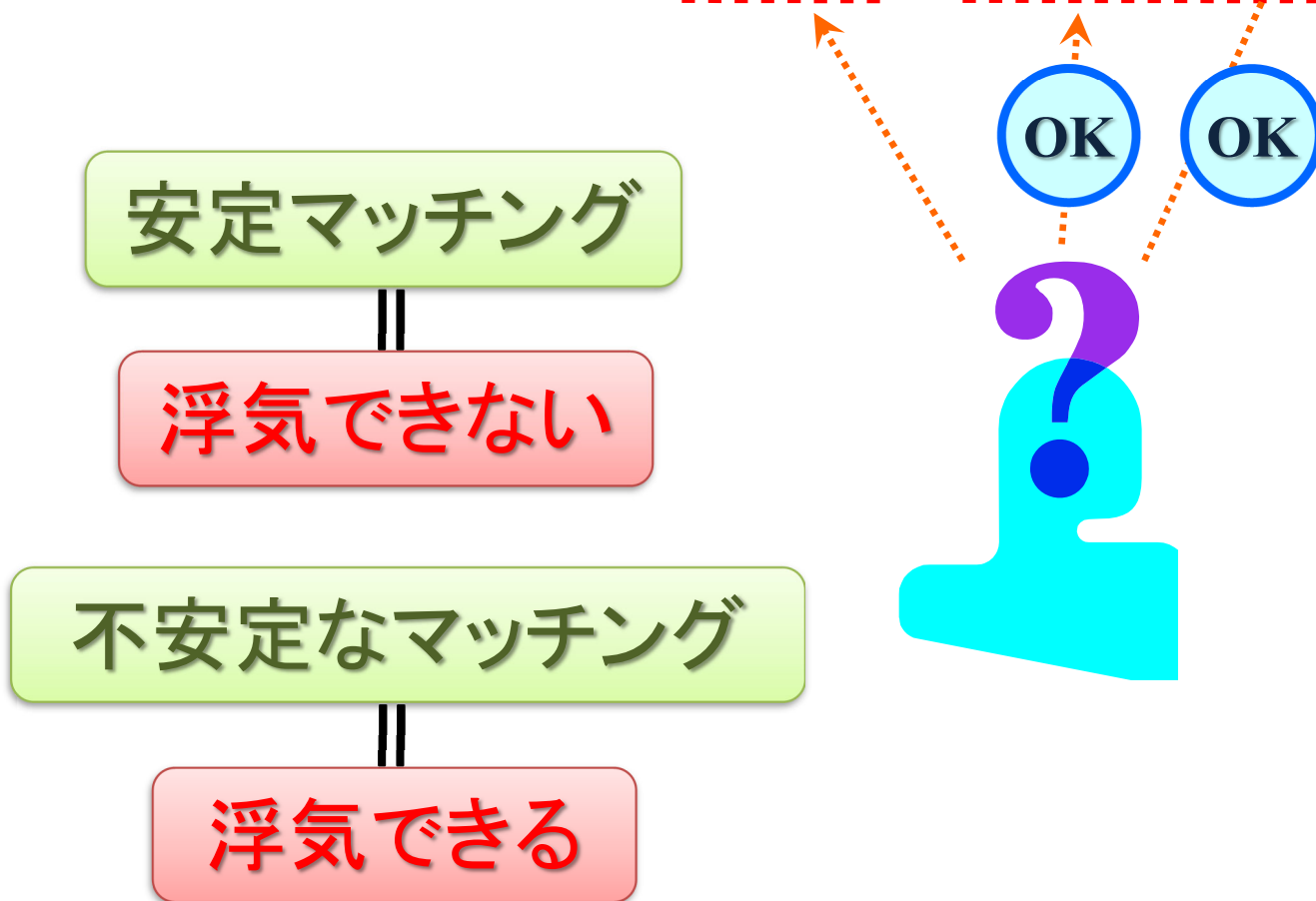
安定結婚問題 (マッチング)



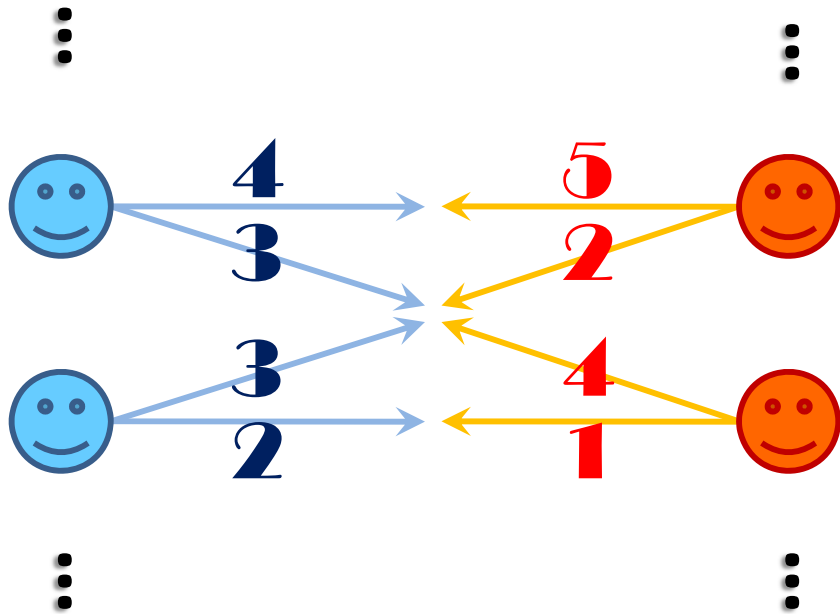
※男女が同数でない場合は、完全マッチング (perfect matching) は存在しないので、最大マッチング (maximum matching) を求めます。

安定結婚問題

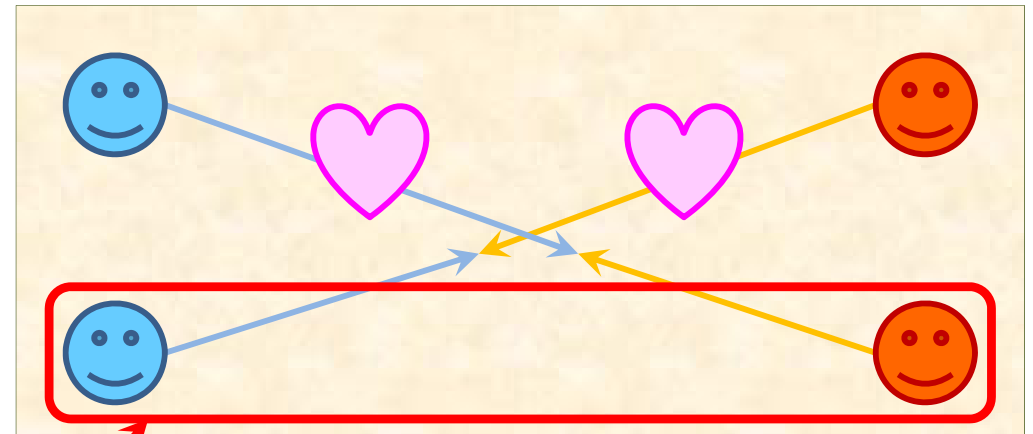
- n 人の男性の集合と、 m 人の女性の集合が存在し、各人は異性全員の**選好順序**をもっている。このとき、**安定なマッチング**を見つきたい。



浮気する(不安定な)カップルとは？

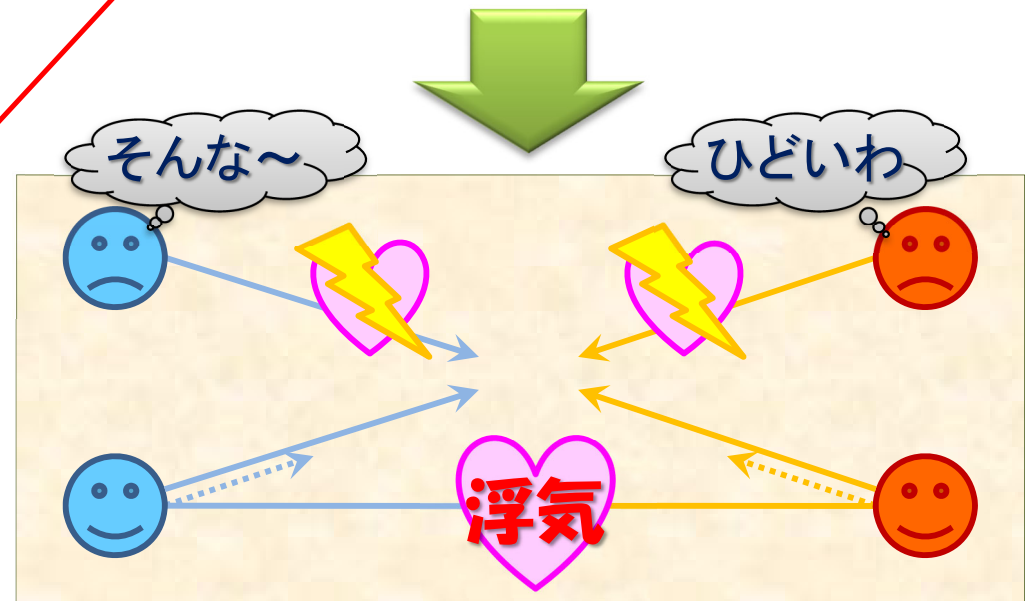


こんな2組のカップル(マッチング)を作ってしまったら...

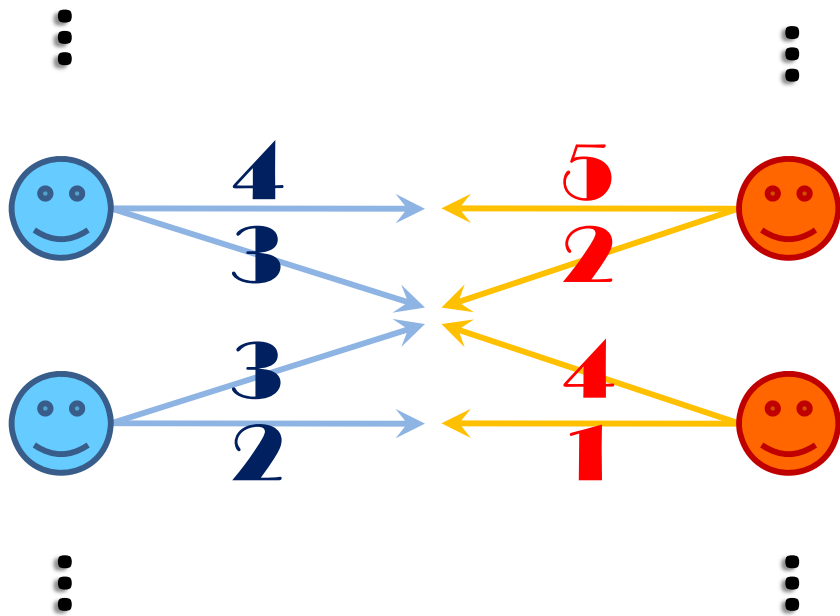


このマッチングは不安定！
なぜなら

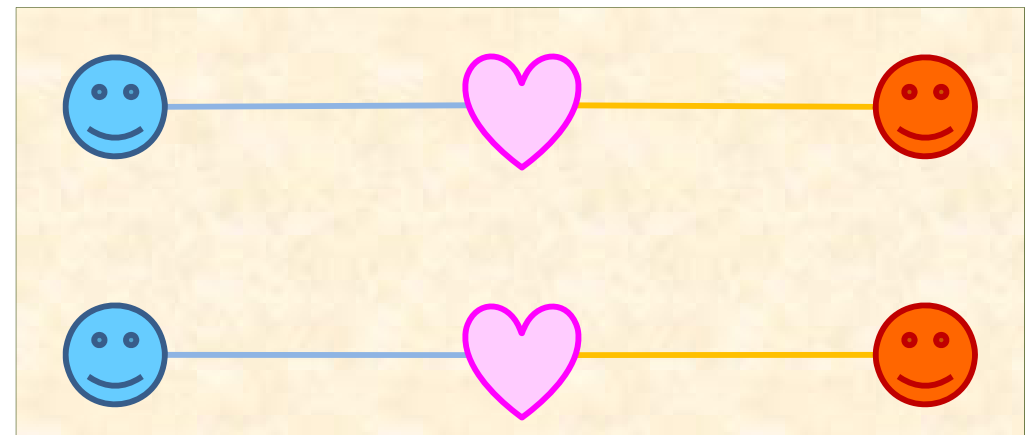
ブロッキング・ペア
が存在するから！



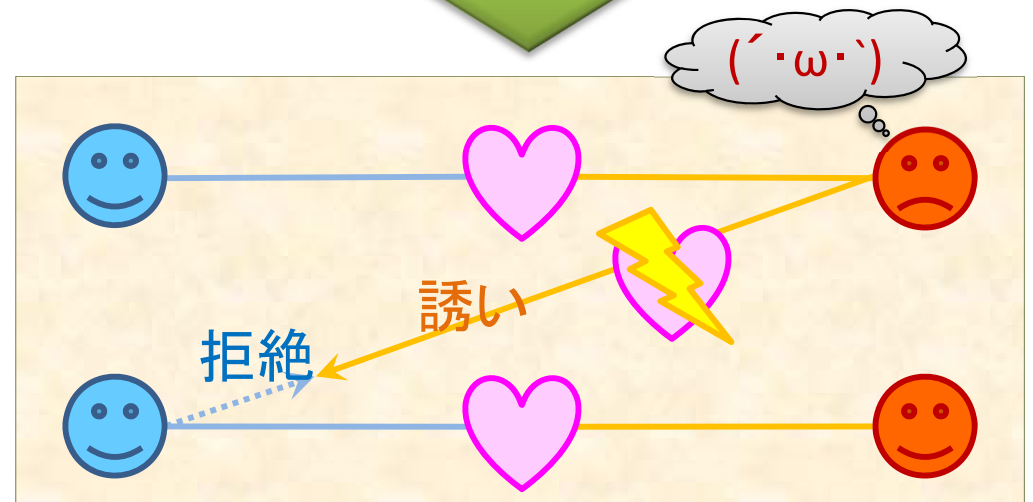
浮気しない(安定な)恋人たち



浮気しない(できない)恋人たち



浮気を試みるも...

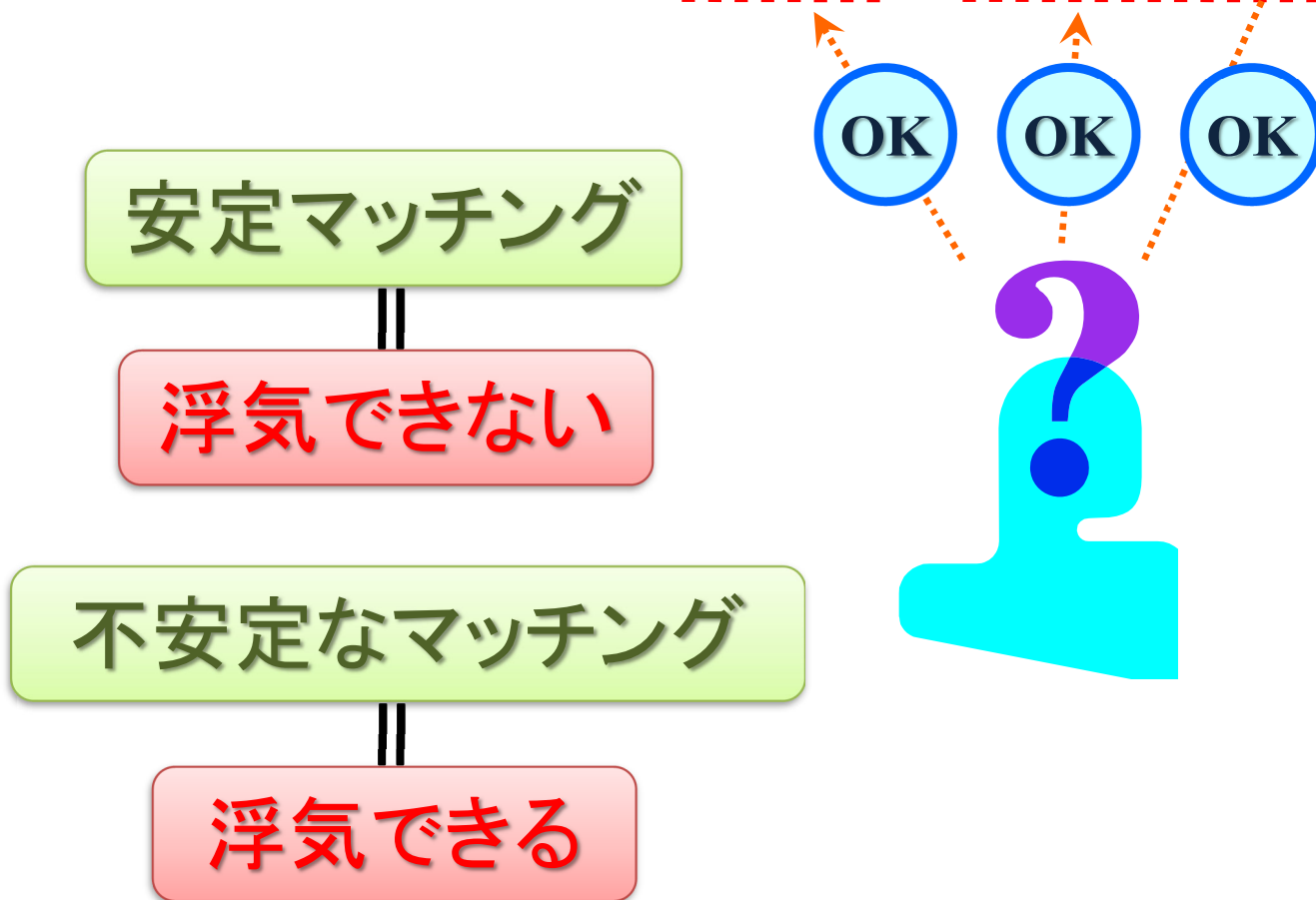


このマッチングは安定！
なぜなら

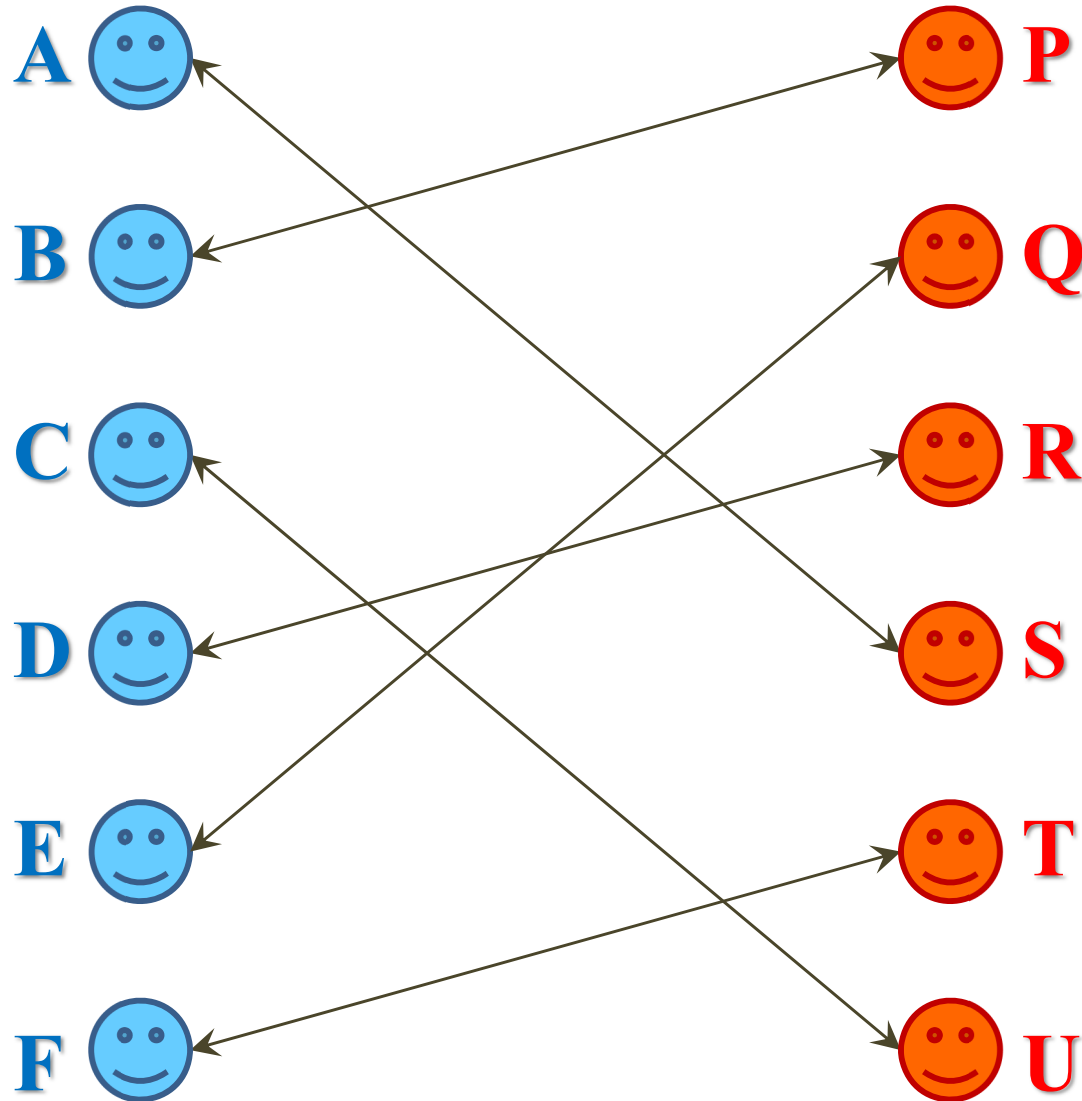
ブロッキング・ペア
が存在しないから

安定結婚問題

- n 人の男性の集合と、 m 人の女性の集合が存在し、各人は異性全員の**選好順序**をもっている。このとき、**安定なマッチング**を見つきたい。



安定結婚問題(まとめ)



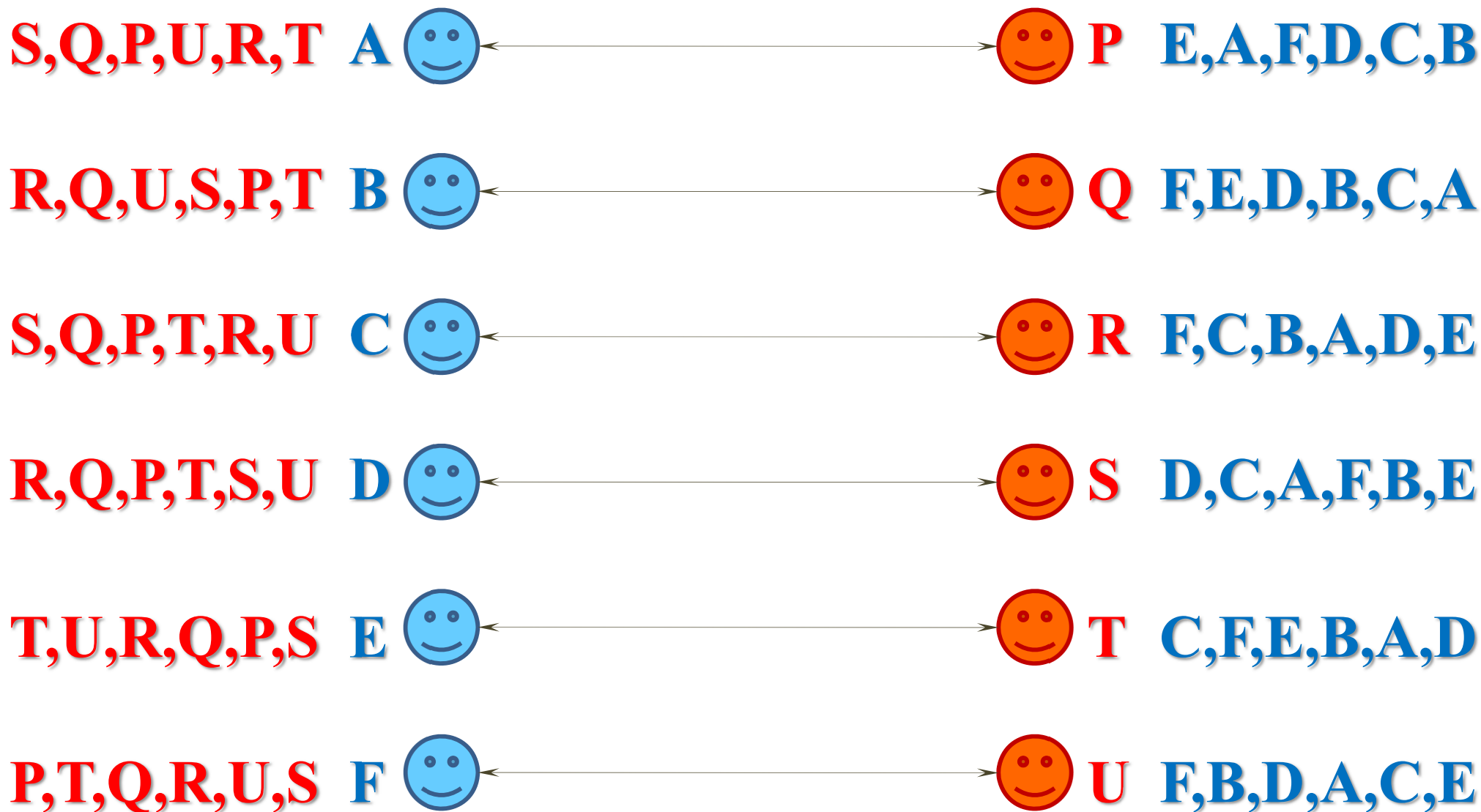
浮気しないカップルをつくる(安定結婚問題を解く)ということは,

(ブロッキング・ペアが存在しない) **安定**な完全マッチングを求める

こと

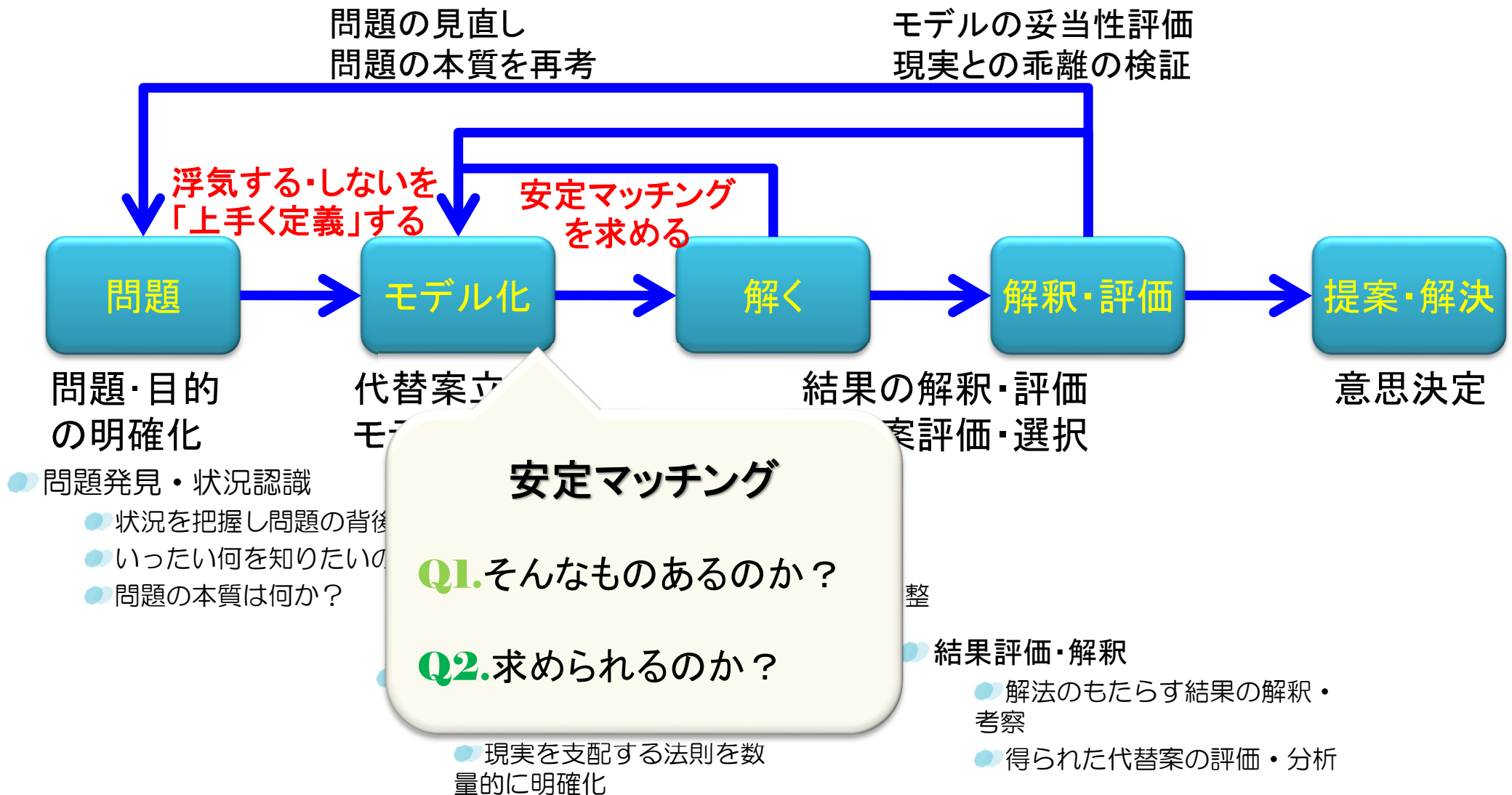
※男女が同数でない場合は, 完全マッチング(perfect matching)は存在しないので, 最大マッチング(maximum matching)を求めます.

問題：このマッチングは安定？

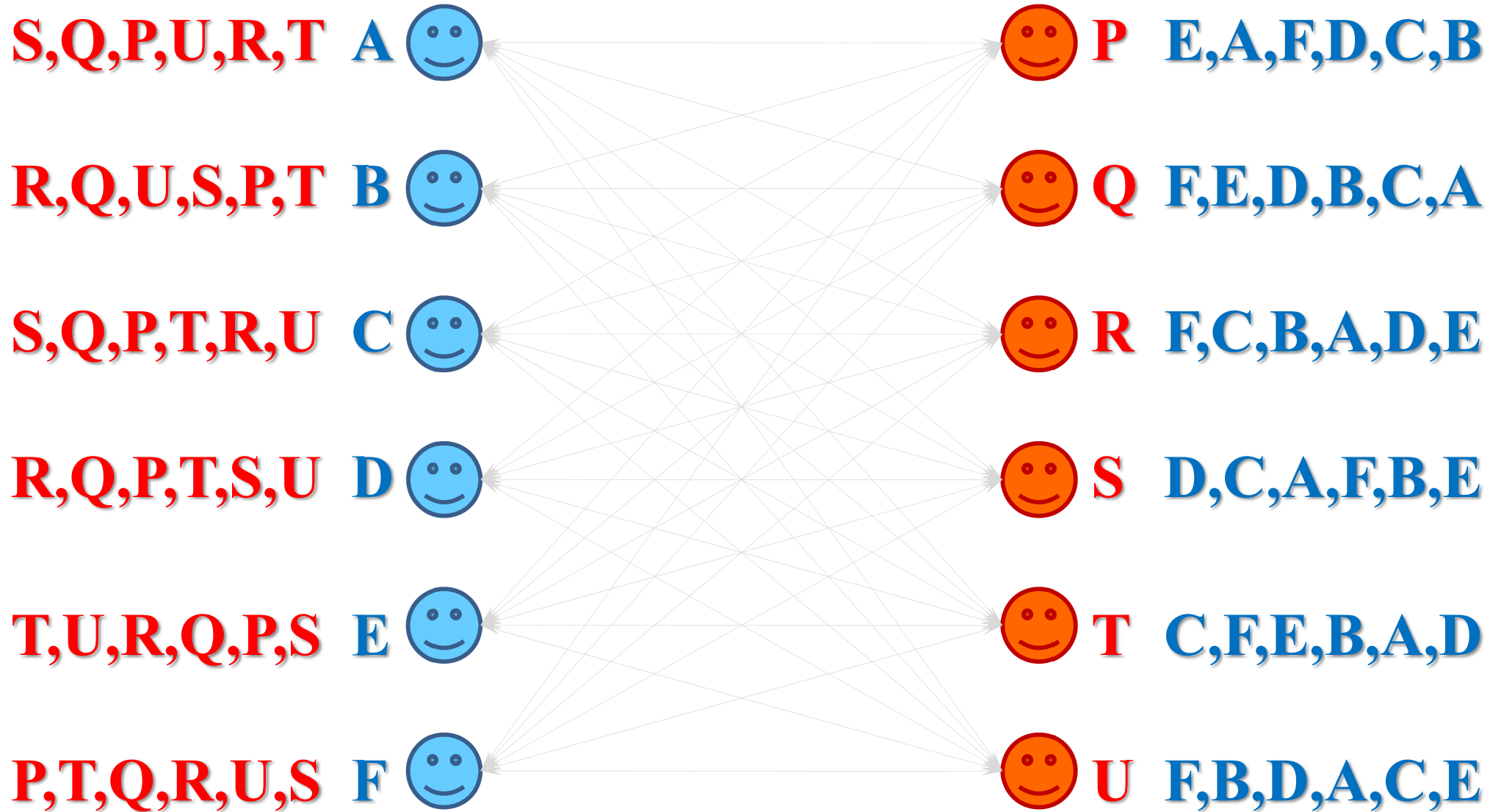


問題解決

- 「問題の把握」から「意思決定」までの流れ

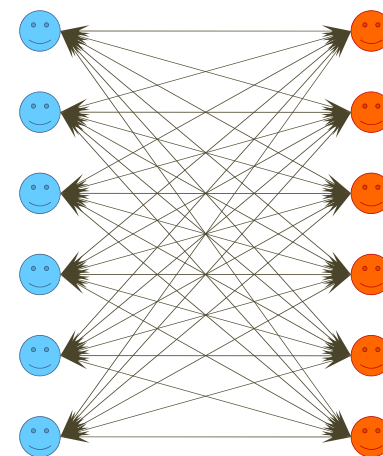


演習 : 6組の安定なカップルを作って !



完全マッチングは全部で幾つ？

男女各人数	完全マッチング数
6	720
10	3,628,800
20	2.4×10^{18}
30	2.7×10^{32}
40	8.2×10^{47}
50	3.0×10^{64}
100	9.3×10^{157}
200	#NUM!



※調べた最初の1つが安定解ならそれで計算終了だが、最悪、一番最後まで見つからないかもしれない。また、そもそも安定解など存在しないかもしれないので、その場合は全部調べなければならない



完全マッチングは全部で幾つ？

完全マッチングが膨大にあるとは言っても、今のコンピュータは
かなりの速さで計算できるんでしょ？ だから大丈夫だよな！

- 代表的なCPU, Game機, super computer の 浮動小数点演算回数
 - Intel Core i7(3.2GHz) : **51.2 GFLOPS** ...1秒間に**512億**回
 - PS3 : **218 GFLOPS** ...1秒間に**2180億**回
 - PS4 : **1.84 TFLOPS** ...1秒間に**1兆8400億**回
 - PS5 : **10.28 TFLOPS** ...1秒間に**10兆2800億**回
 - 京 : **10.51 PFLOPS** ...1秒間に**1京510兆**回
 - 富岳 : **415.53 PFLOPS** ...1秒間に**41京5530兆**回

※FLOPS = *FL*oating-*O*perations *P*er *S*econd

(※京:2011年6,11月 **世界最速** [Top500.org])

(※富岳:2020年6月 **世界最速** [Top500.org])

完全マッチングを一つ見つけるのに、男(女)の人数(完全マッチング数)の浮動小数点演算でできると仮定する。例えば、 $n=6$ (男6人, 女6人)のときは、6回の演算で計算可と仮定するということ

K(キロ) $\approx \times 10^3 =$ 千倍

M(メガ) $\approx \times 10^6 =$ 百万倍

G(ギガ) $\approx \times 10^9 =$ 10億倍

T(テラ) $\approx \times 10^{12} =$ 1兆倍

P(ペタ) $\approx \times 10^{15} =$ 千兆倍

E(エクサ) $\approx \times 10^{18} =$ 百京倍

完全マッチングは全部で幾つ？

51.2GFLOPS

10.28 TFLOPS

415.53 PFLOPS

人数	pm数	Core i7	PS5	富岳
6	720	0.0000001 秒	0.0000000 秒	0.0000000 秒
10	3,628,800	0.0007088 秒	0.0000035 秒	0.0000000 秒
20	2.4×10^{18}	30.14 年	54.78 日	117.098742 秒
30	2.7×10^{32}	357,129 宙齡	1,779 宙齡	607,256,733 年
40	8.2×10^{47}	$1.5E+21$ 宙齡	$7.3E+18$ 宙齡	$1.8E+14$ 宙齡
50	3.0×10^{64}	$6.8E+37$ 宙齡	$3.4E+35$ 宙齡	$8.4E+30$ 宙齡
100	9.3×10^{157}	$4.2E+131$ 宙齡	$2.1E+129$ 宙齡	$5.2E+124$ 宙齡
200	#NUM!	#NUM!	#NUM!	#NUM!

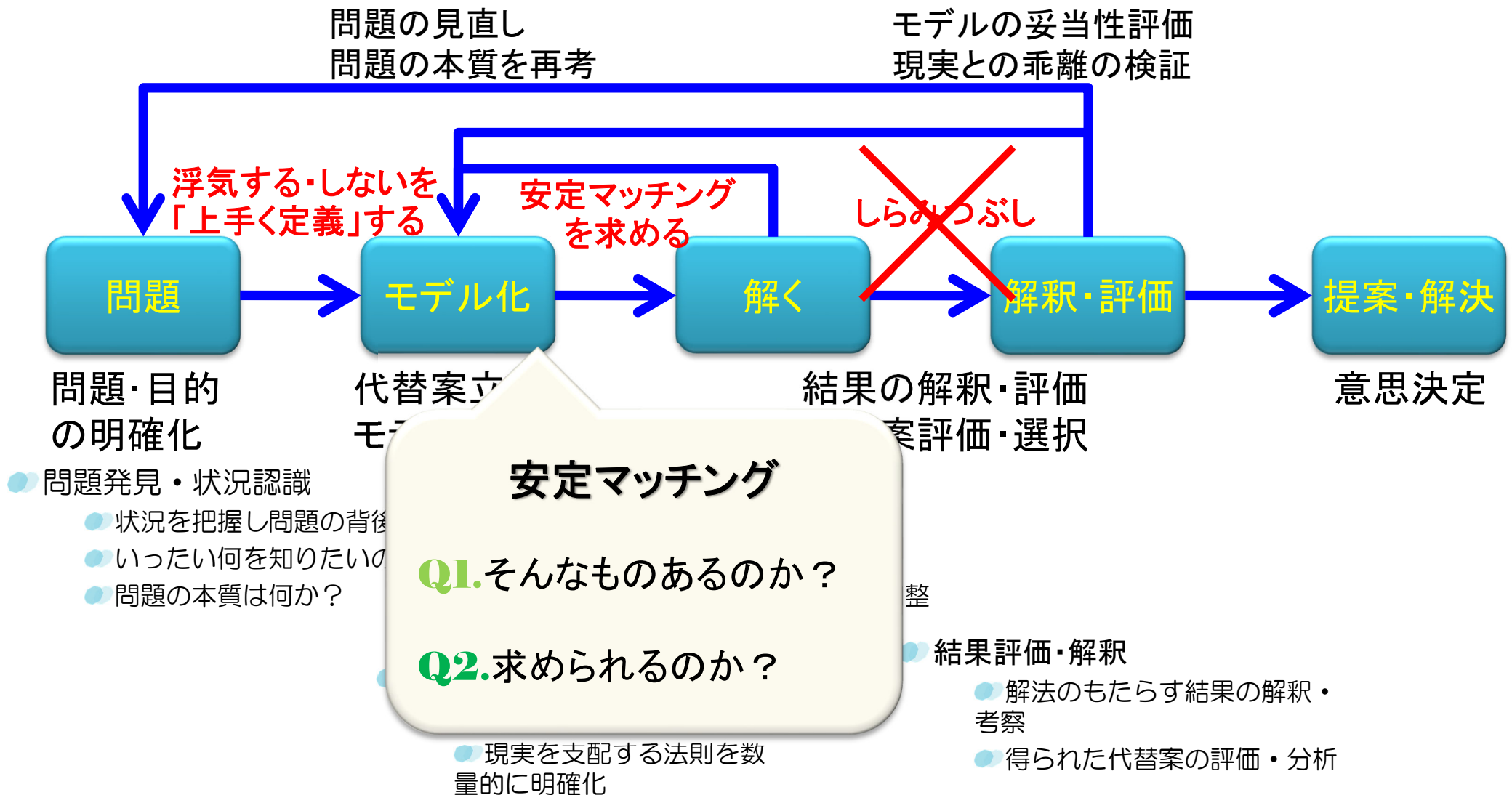
圧倒的な計算力をもつコンピュータですら、**全列挙(しらみつぶし)**では答えを求めることは期待出来ない

1宙齡 = 138億年



問題解決


- 「問題の把握」から「意思決定」までの流れ



ではどうする？

- 素朴で素直な方法〔列挙法〕
 - 全ての完全マッチングをしらみつぶしに調べて、安定解を探す

時間が掛かり過ぎる！



全ての完全マッチングをしらみつぶしに調べずに、安定解を、現実的時間で見つける方法があるか？

Gale-Shapley
Algorithm

人間の創造的な仕事！

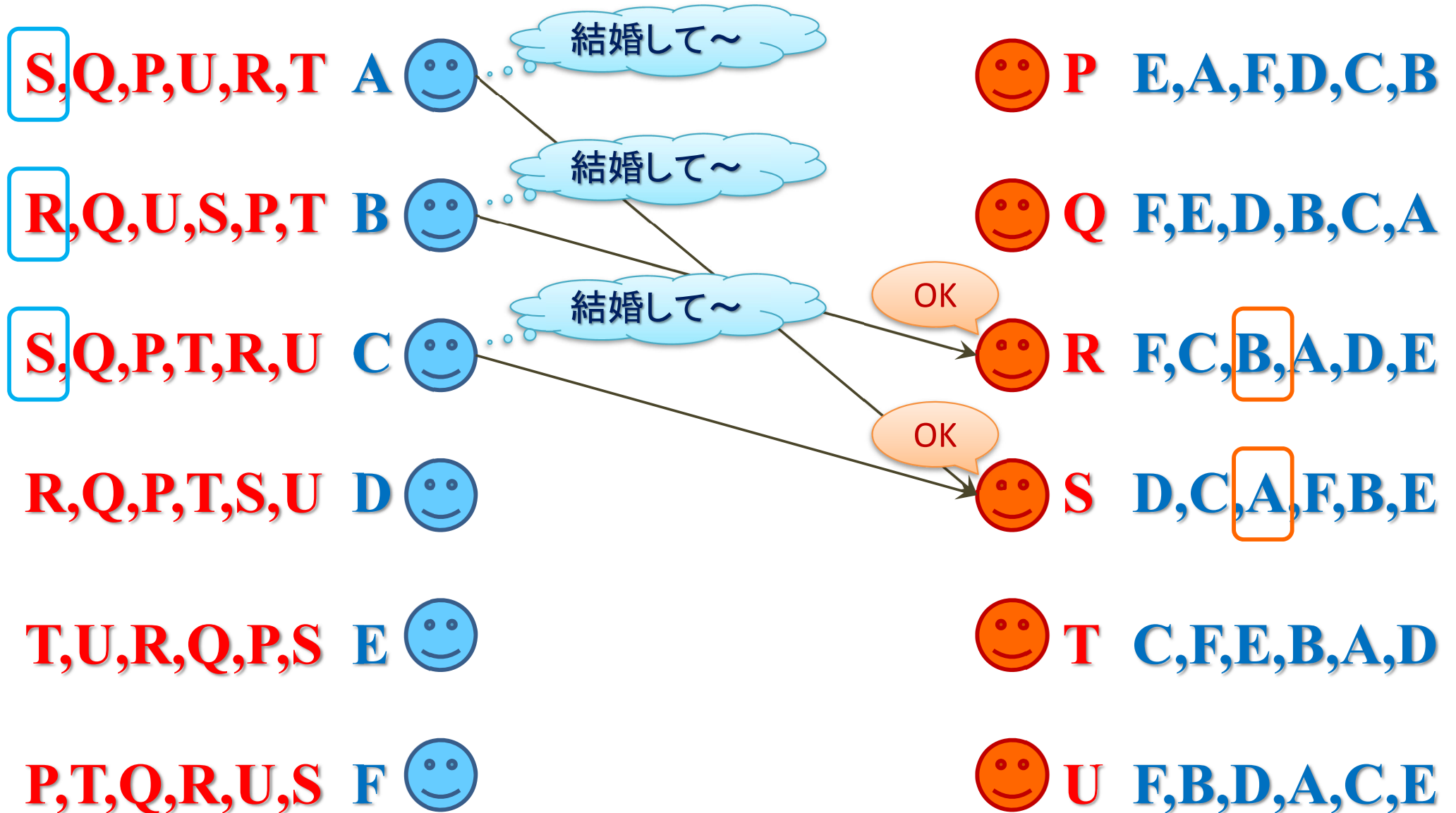
安定結婚問題を解く

Gale-Shapleyのアルゴリズム

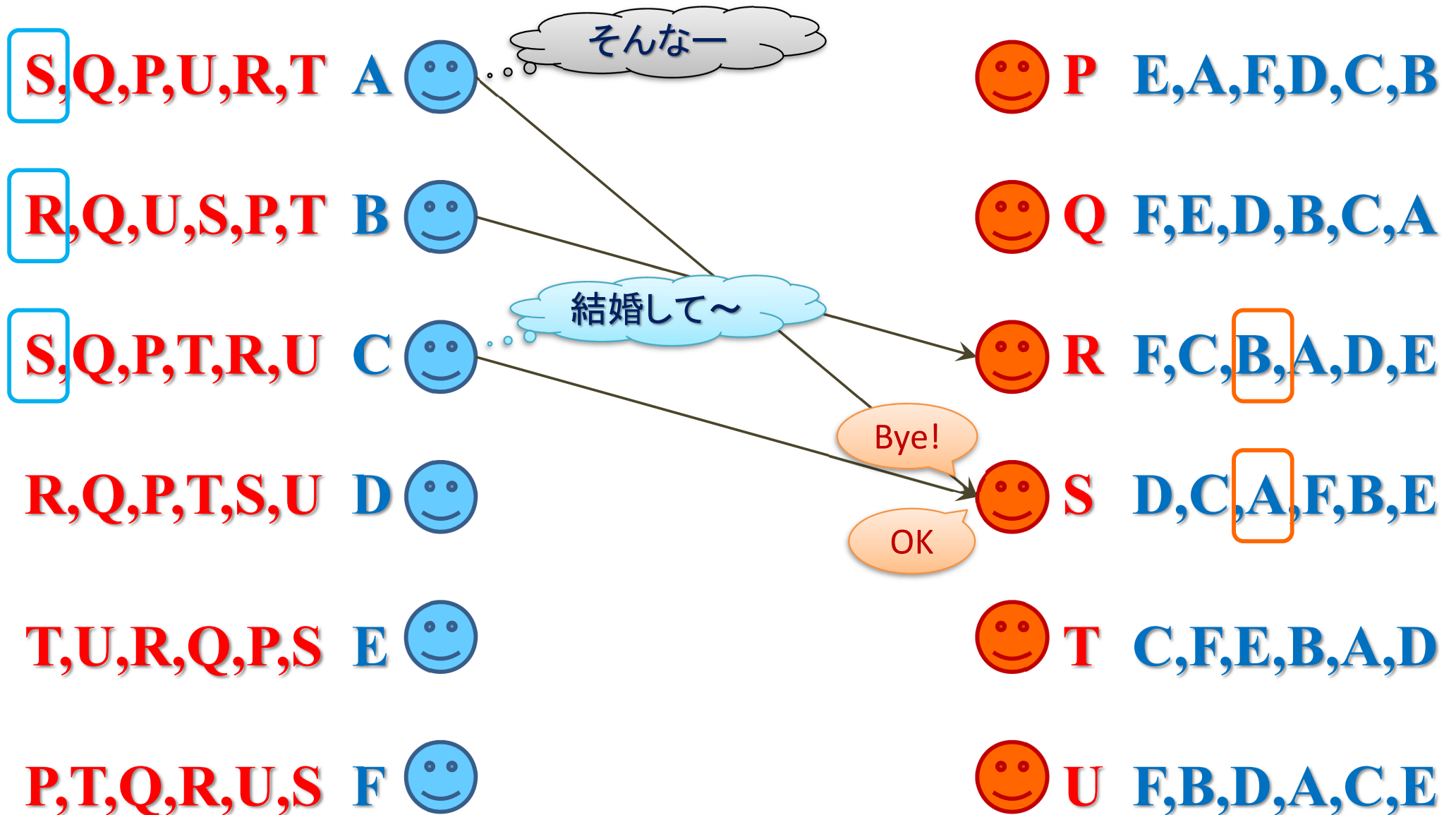
[Deferred Acceptance]

受入保留方式

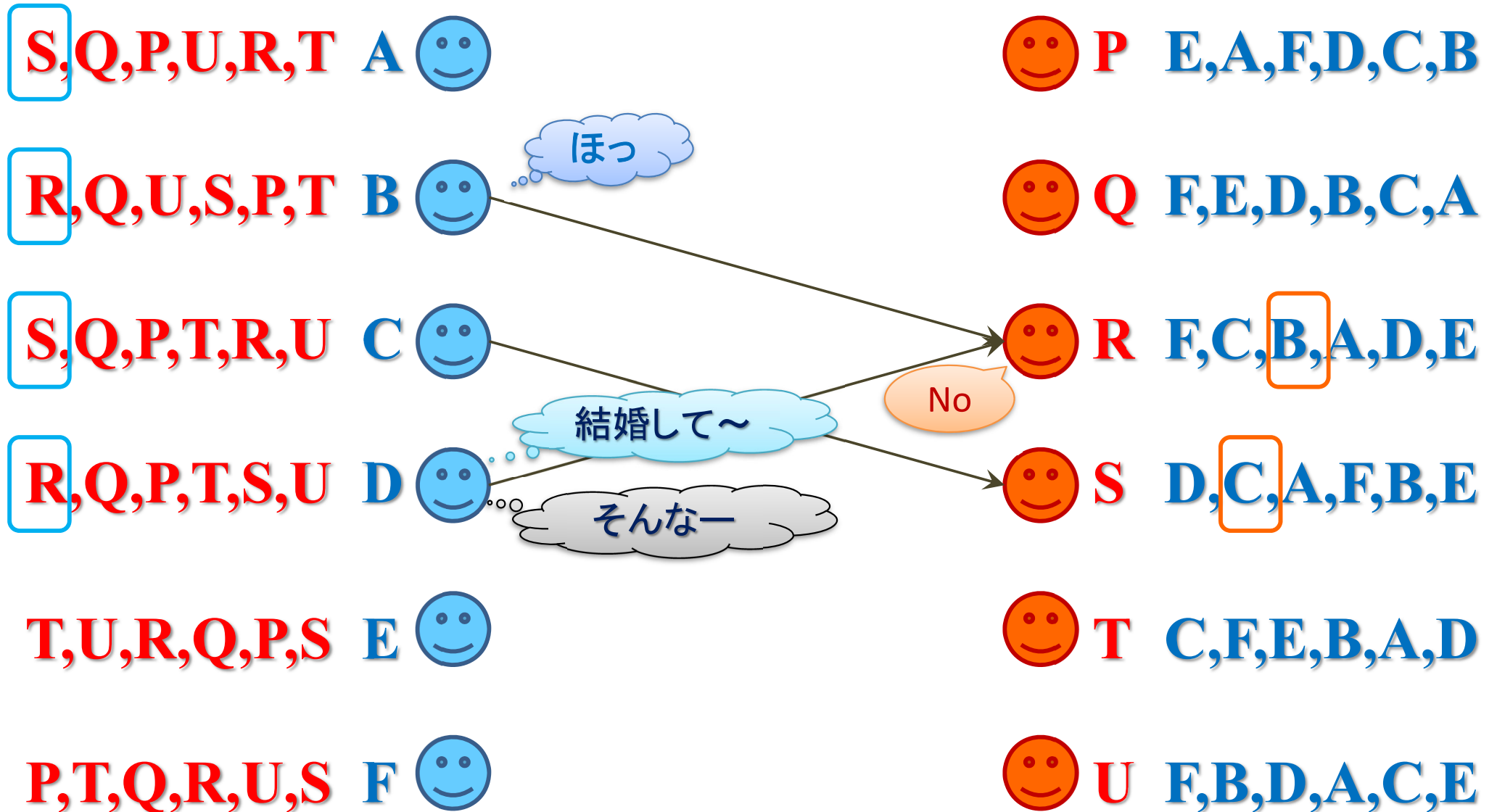
Gale-Shapley アルゴリズム



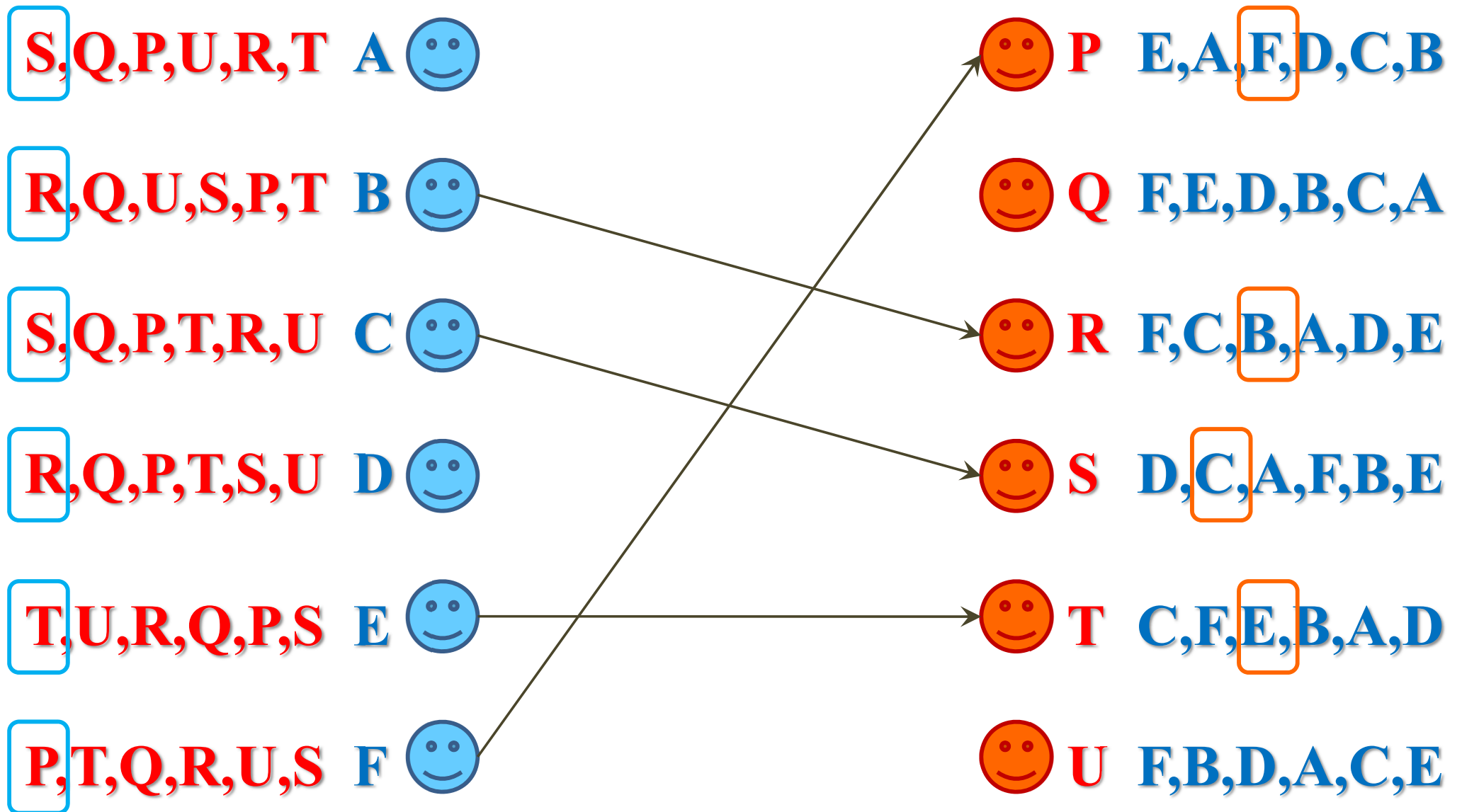
Gale-Shapley アルゴリズム



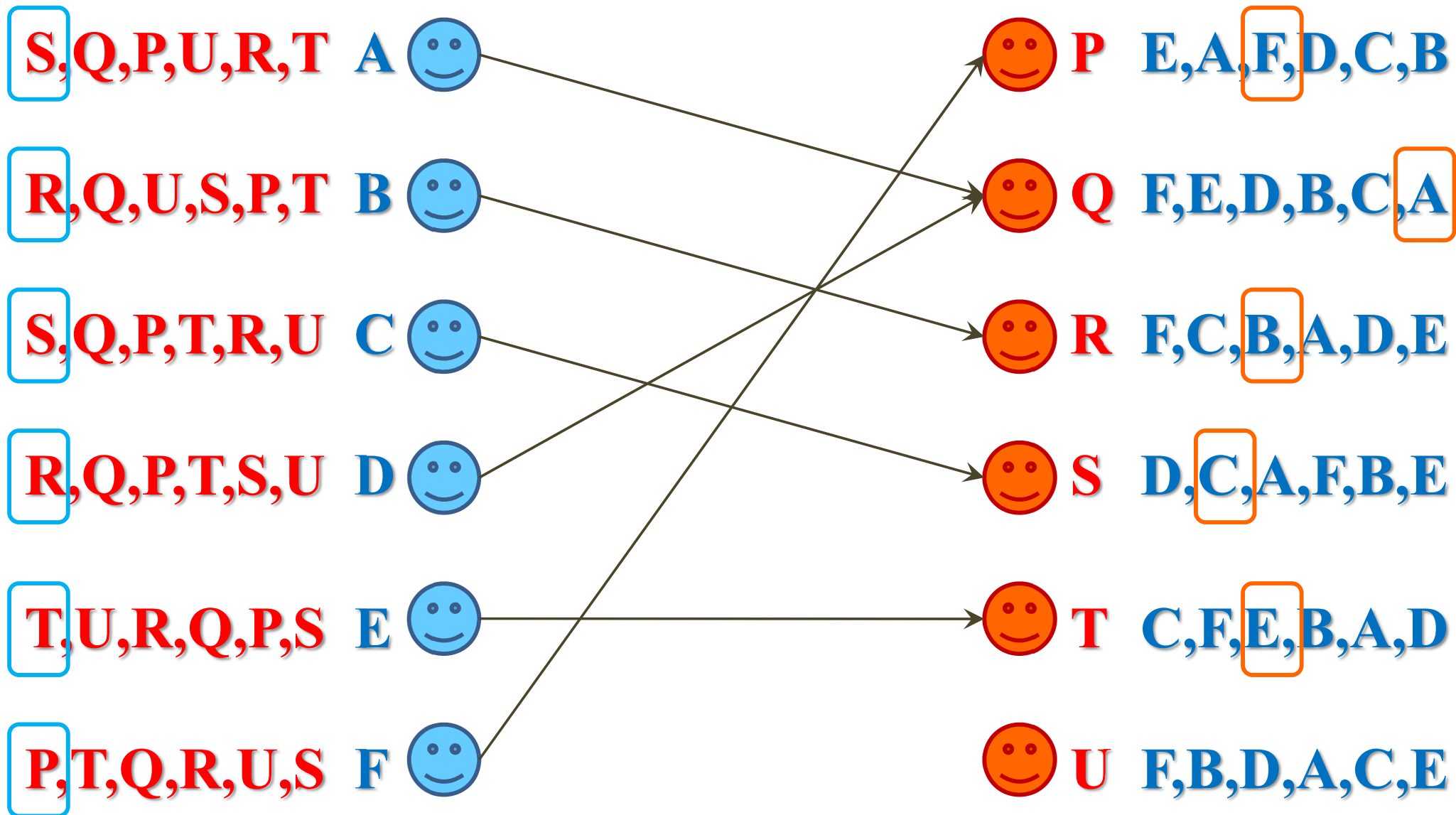
Gale-Shapley アルゴリズム



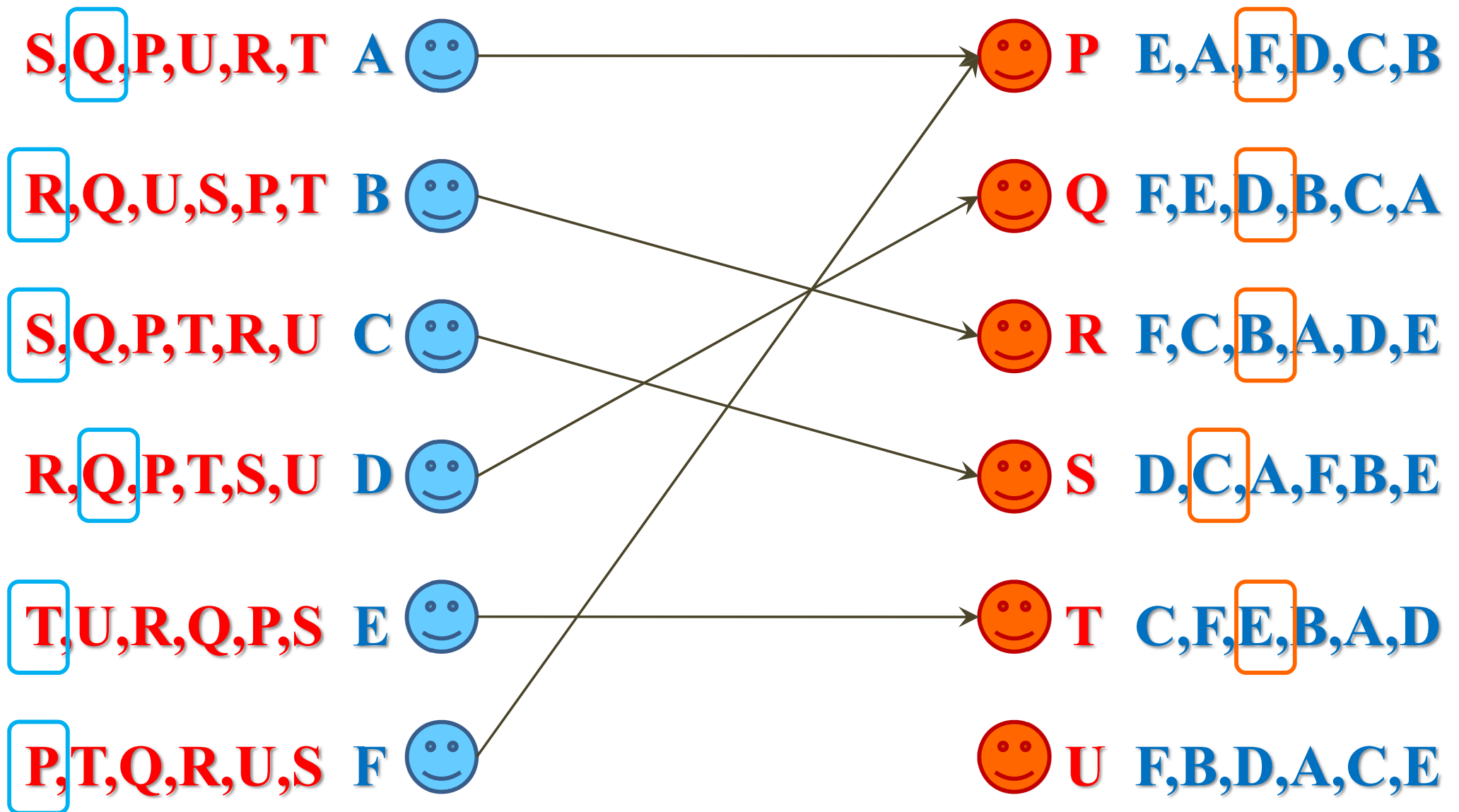
Gale-Shapley アルゴリズム



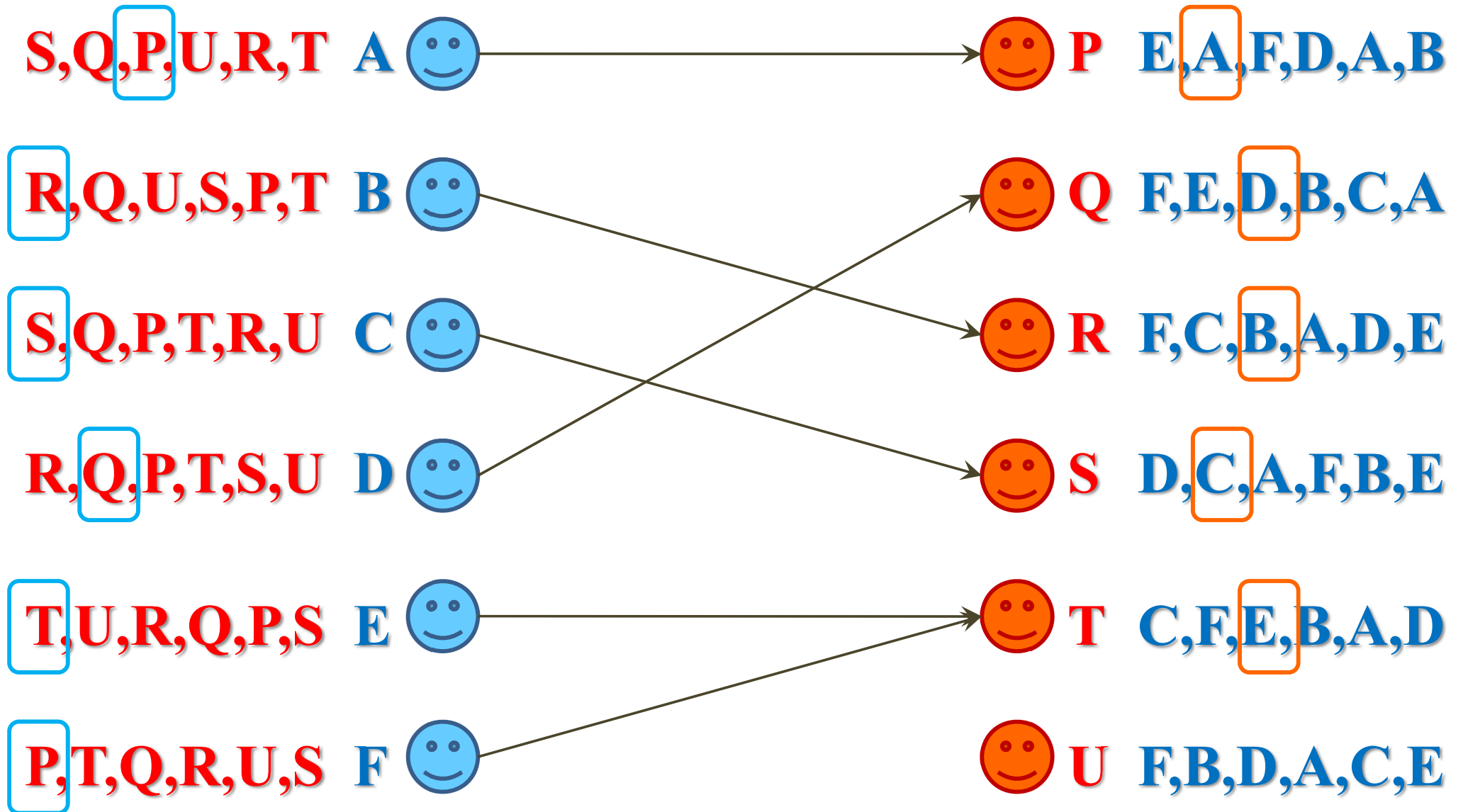
Gale-Shapley アルゴリズム



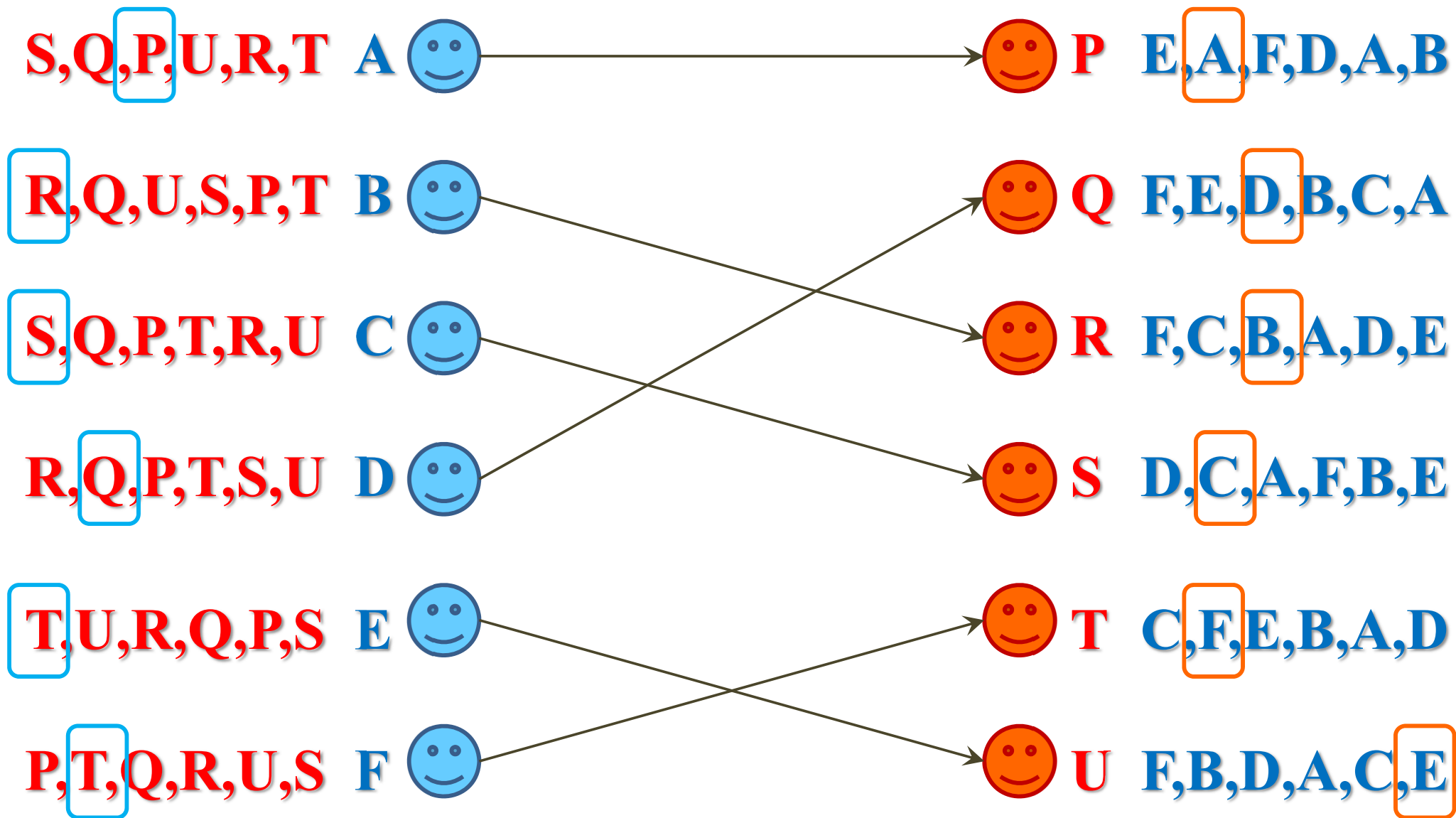
Gale-Shapley アルゴリズム



Gale-Shapley アルゴリズム



Gale-Shapley アルゴリズム



問題解決

「問題の把握」から「意思

アルゴリズムの評価

- Q1.** アルゴリズムはちゃんと終わる？
(無限に続くことはない?)
- Q2.** 完全マッチングを求めたのか？
(全員がちゃんとカップルになる?)
- Q3.** 求めたマッチングは安定なの？
(誰も浮気できない?)

問題の見直し
問題の本質を再考

浮気する・しないを
「上手く定義」する

安定マッチング
を求める

Gale-Shapleyの
アルゴリズム



● 問題発見・状況認識

- 状況を把握し問題の背後にある本質を追究
- いったい何を知りたいのか？
- 問題の本質は何か？

● 答えを導く

- 解法選択
- 解法構築
- パラメータ調整

● 推論・モデル作成

- 推論に基づきモデル作成
- 現実を支配する法則を数量的に明確化

● 結果評価・解釈

- 解法のもたらす結果の解釈・考察
- 得られた代替案の評価・分析

評価 : Gale-Shapley Alg. の解の評価

- **定理** : 与えられた安定結婚問題における任意の選好順位に対し, Gale-Shapleyアルゴリズムは安定マッチングを導き終了する.



A1. きちんと終わるよ!

A2. 完全マッチングを求めるよ!

A3. 安定だよ!

- **系** : 安定結婚問題におけるどのような選好順位に対しても, 少なくとも一つの安定マッチングが存在する.

評価 : Gale-Shapley Alg. って速いの？



- 男(女)の数を n とすると, 大雑把な見積もりで,

$$O(n^2)$$

多項式オーダー

コンピュータに計算させてみよう！

簡単のため $10n^2$ の浮動小数点演算回数で計算できると仮定

人数	pm数	富岳&しらみつぶし	Core i7 & GS Alg
6	720	0.0000000秒	0.0000000秒
10	3,628,800	0.0000000秒	0.0000000秒
20	2.4×10^{18}	117.098742秒	0.0000001秒
30	2.7×10^{32}	607,256,733年	0.0000002秒
40	8.2×10^{47}	1.8E+14 宙齡	0.0000003秒
50	3.0×10^{64}	8.4E+30 宙齡	0.0000005秒
100	9.3×10^{157}	5.2E+124 宙齡	0.0000020秒
200	#NUM!	#NUM!	0.0000078秒
1000	#NUM!	#NUM!	0.0001953秒
10000	#NUM!	#NUM!	0.0195313秒
100000	#NUM!	#NUM!	1.9531250秒
1000000	#NUM!	#NUM!	195.3125000秒

世界最速 SuperComp
+ **力技** (しょぼい方法)

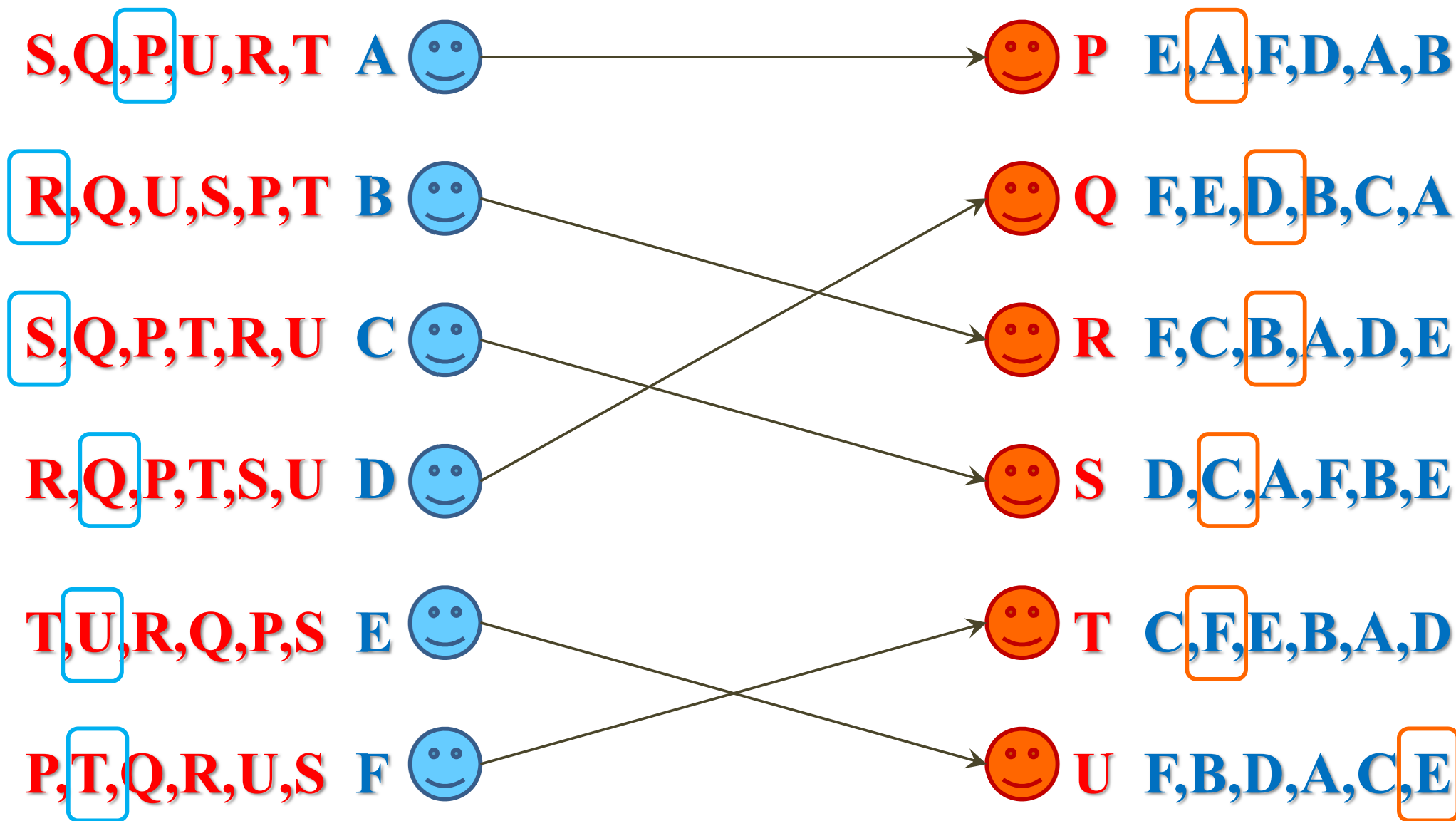


そこらのPC
+ **人間の知恵**

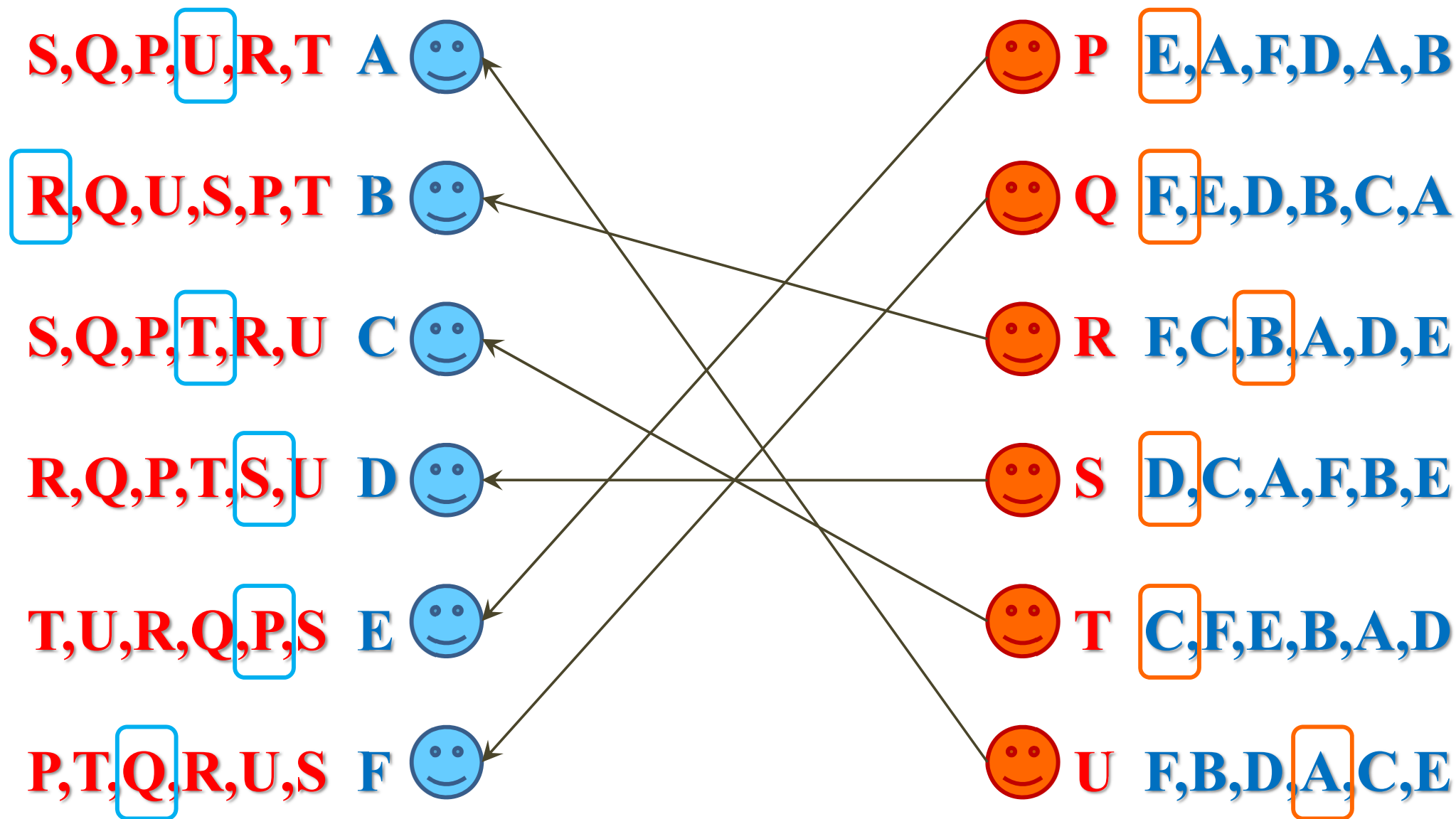
評価 : Gale-Shapley Alg. の解の評価2

- **定理** : 男性側の プロポーズの順番 に関係なく, Gale-Shapley アルゴリズムは, 同一の安定マッチングを導く.
- **系** : 安定結婚問題におけるどのような選好順位に対しても, Gale-Shapley アルゴリズムは, 男性側からプロポーズすれば 男性最良安定マッチング を導く.

男性最良安定マッチング



女性最良安定マッチング



評価 : Gale-Shapley Alg. の解の評価3

- 与えられた安定結婚問題について、いくつかの安定マッチングが存在する場合、男性にとってより好ましい安定マッチング、女性にとってより好ましい安定マッチングなど、安定マッチングの**好ましさにある種の順序付け**ができる。

- 定理** : 与えられた安定結婚問題について、
男性最良安定マッチング = 女性最悪安定マッチング
男性最悪安定マッチング = 女性最良安定マッチング
である。

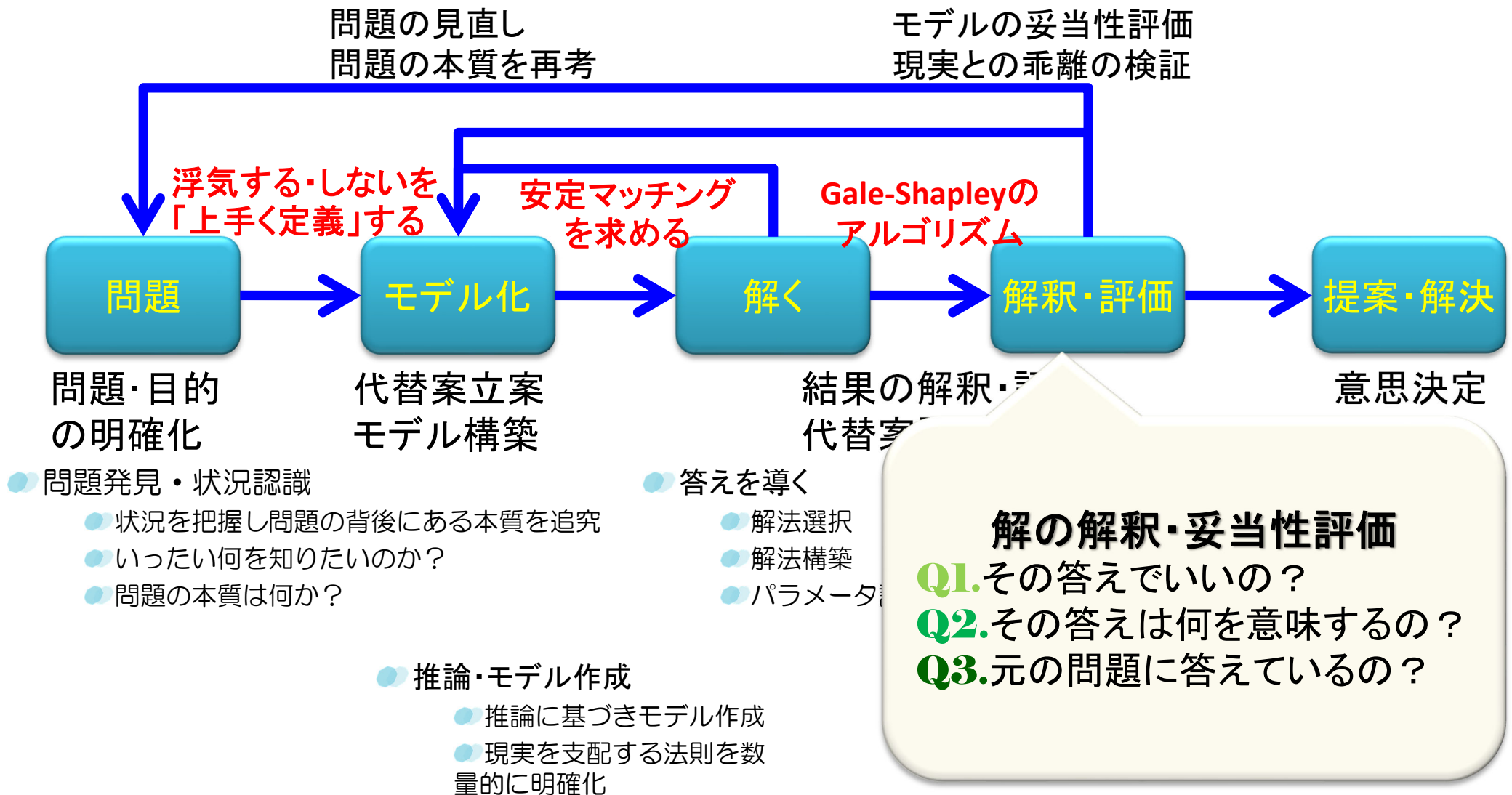


教訓!? 『待ってちゃダメ！

好きになったら自分から告白しなさい』

問題解決

- 「問題の把握」から「意思決定」までの流れ



もっと知りたい人へ

• OR入門書・啓蒙書

- 久保, 松井「**組合せ最適化『短編集』**」朝倉書店(1999)
- 山本, 久保「**巡回セールスマン問題への招待**」朝倉書店(1997)
- グリッツマン, ブランデンベルク「**最短経路の本**」シュプリンガー(2008)
- 松井, 根本, 宇野「**入門オペレーションズ・リサーチ**」東海大出版(2008)
- W.J.クック「**驚きの数学 巡回セールスマン問題**」青土社(2013)

• さらに詳しい内容を勉強したい人は

- A.ロス「**Who Gets What**」日本経済新聞出版(2016)
- 根本「**安定結婚問題**」(久保, 田村, 松井『応用数理計画ハンドブック』Ch14-2) 朝倉書店(2002)

• 関連する経営学科の授業

- 「**ネットワークモデル分析**」(4セメ)
- 「**最適化モデル分析**」(5セメ)
- 「**意思決定科学**」(6セメ) etc...

練習:

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)

選好順

1	2	3	4
P	Q	R	S



選好順

1	2	3	4
B	A	C	D



P	S	Q	R
---	---	---	---



A	C	B	D
---	---	---	---

Q	S	R	P
---	---	---	---



A	D	C	B
---	---	---	---

R	Q	P	S
---	---	---	---



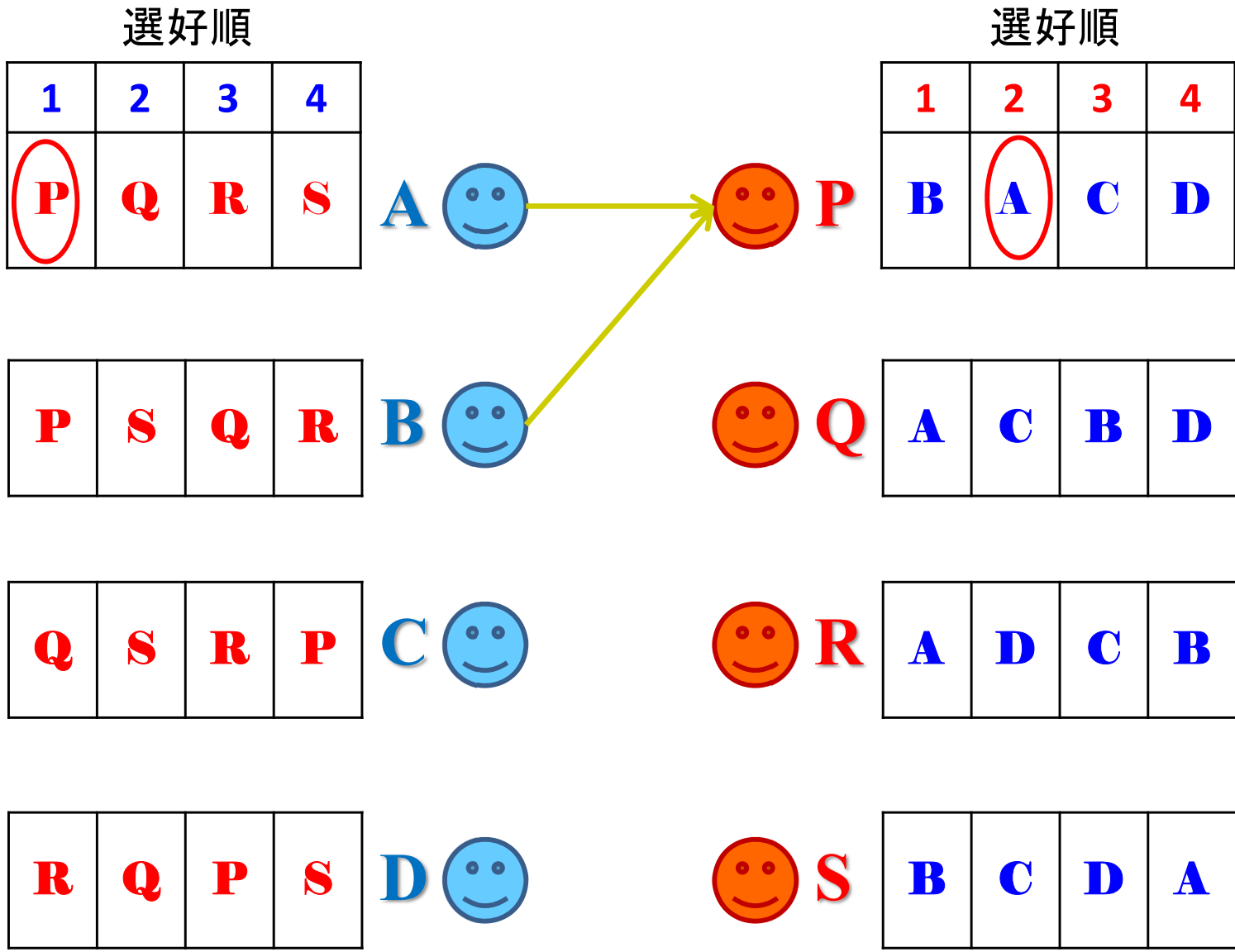
B	C	D	A
---	---	---	---

Gale-Shapley Algorithm
のプロポーズ順

1	→
2	→
3	→
4	→
5	→
6	→
7	→
8	→
9	→
10	→
11	→
12	→
13	→
14	→

練習: 解答例

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)

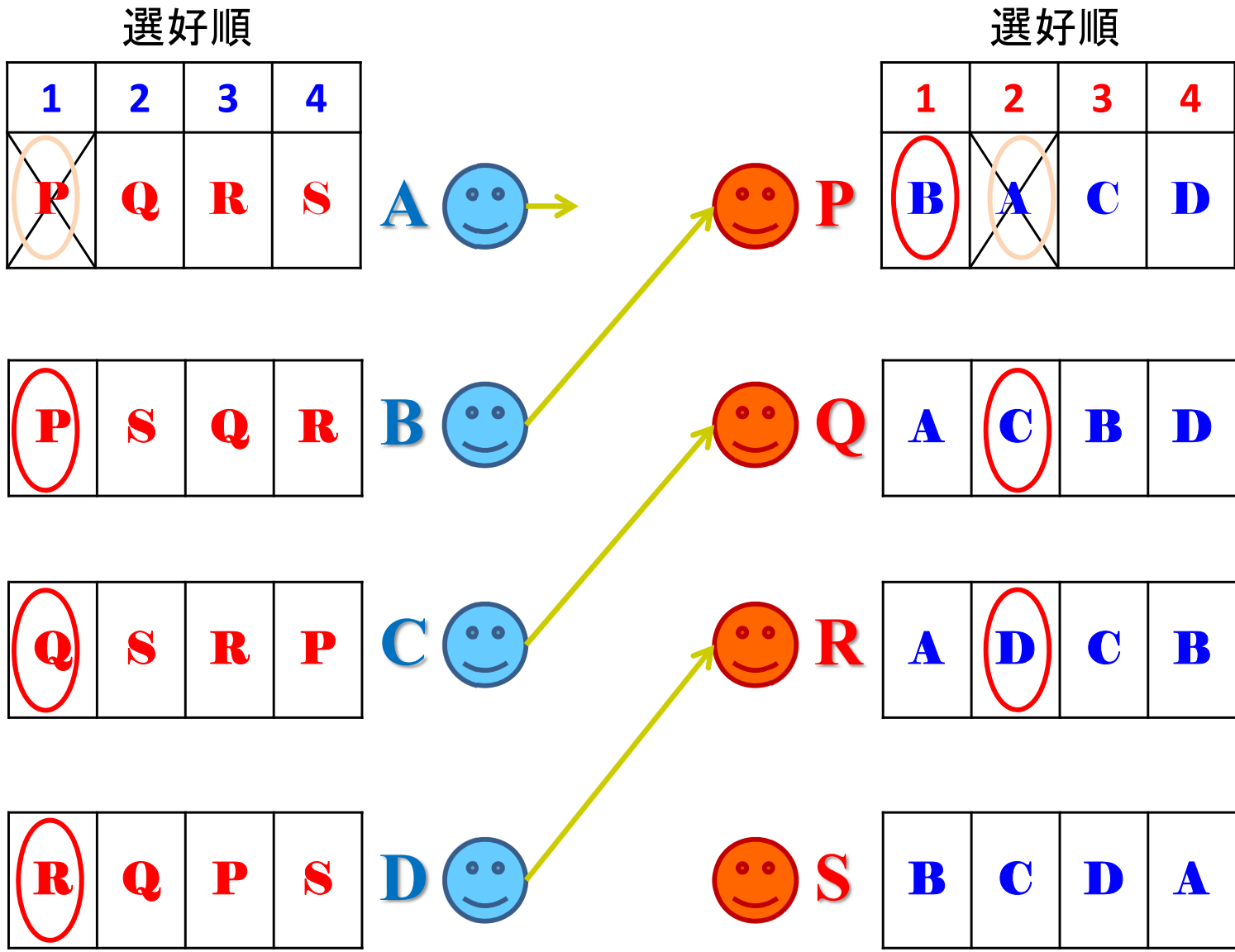


Gale-Shapley Algorithm
のプロポーズ順

1	A → P
2	B → P
3	→
4	→
5	→
6	→
7	→
8	→
9	→
10	→
11	→
12	→
13	→
14	→

練習: 解答例

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)

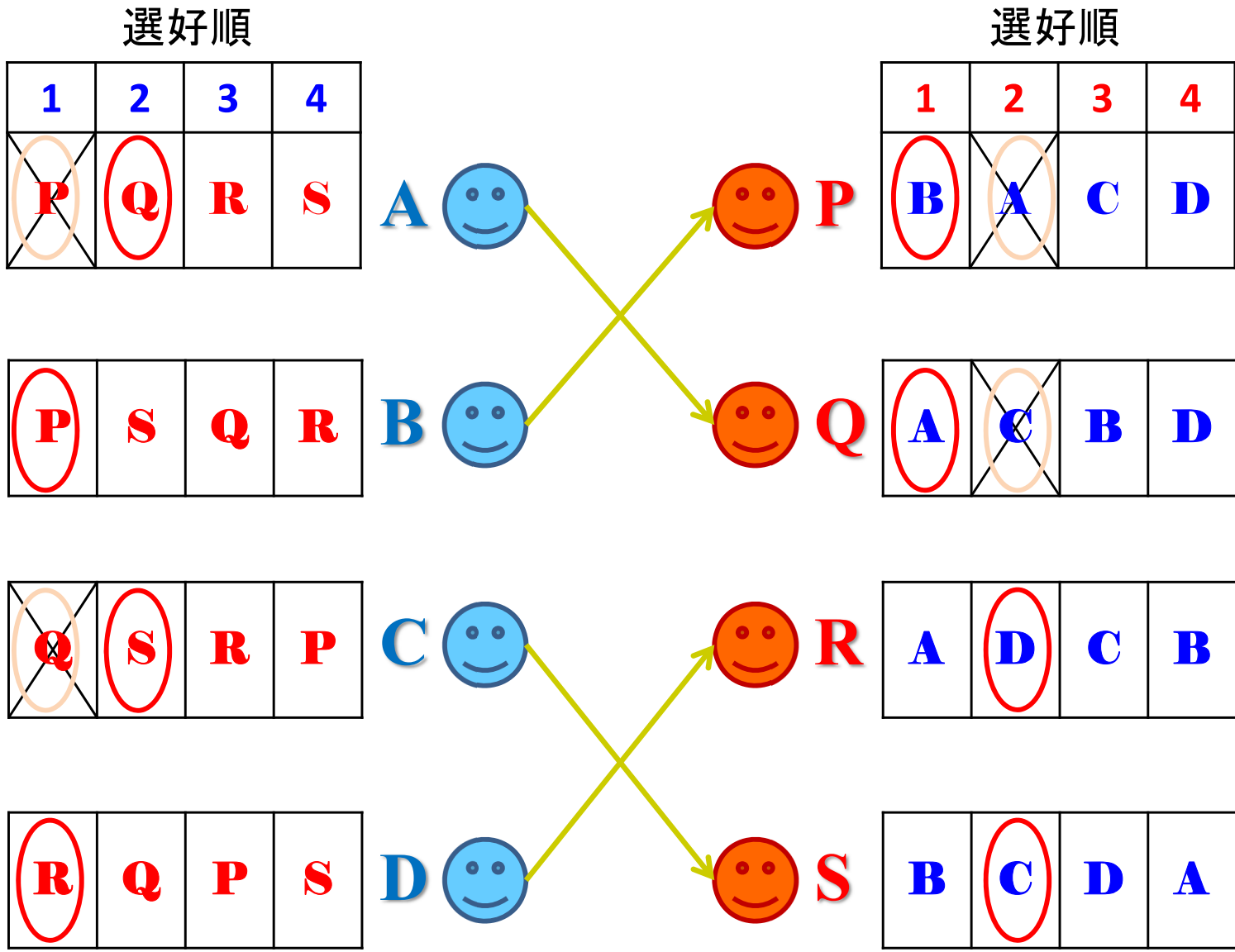


Gale-Shapley Algorithm
のプロポーズ順

1	A → P
2	B → P
3	C → Q
4	D → R
5	→
6	→
7	→
8	→
9	→
10	→
11	→
12	→
13	→
14	→

練習: 解答例

男性最良安定マッチングを求めよ(プロポーズは上から順に一人ずつ)



Gale-Shapley Algorithm
のプロポーズ順

1	A → P
2	B → P
3	C → Q
4	D → R
5	A → Q
6	C → S
7	→
8	→
9	→
10	→
11	→
12	→
13	→
14	→